

【証券コード 5589】

株式会社 オートサーバー AUTO SERVER

2025年12月期(第2四半期) 決算説明資料

会社情報やIRニュースを配信しています

IRサイト

当社の事業内容や強み、成長戦略などの情報をわかりやすく紹介しています。



IRメールサービス

右側のQRコードからメールアドレスをご登録いただくとIR関連のメールを配信いたします。



1. 決算ダイジェスト
2. 2025年12月期取り組み・見通し
3. 事業環境、2Q業績
4. 会社概要、事業内容/事業領域
5. 成長戦略

- オークション代行

前年比+12.5%、1Q（+11.6%）から実績上ブレ幅を拡大。
- ASワンプラ

取引ニーズがシフトし前期比減続くも下落幅は縮小（1Q:△13.2%→2Q:△7%）
- ASNET全体

ASNET会員の獲得、利用機会増により中古車マーケット関与率の堅実な成長を持続

（累計台数）	23/12期 1-2Q	24/12期 1-2Q	25/12期 1-2Q	前年同期比	増減
ASNET全体	115,988	121,072	124,093	+2.5%	+3,021
オークション代行	75,786	67,633	76,106	+12.5%	+8,473
ASワンプラ	40,202	53,439	47,987	△10.2%	△5,452
中古車流通に対する ASNET関与率*	3.47%	3.60%	3.71%		
ASNET会員数	76,018	79,664	82,090	+ 3.0%	+ 2,426

※ASNET関与率とは中古車流通台数に占めるASNET取引台数の比をいいます
※端数未満四捨五入

■売上高

中古車流通台数が前年並み（前年同期比△0.5％）に留まるなか、ASNET取引台数は前年比+2.5％の実績を達成
順調な業績推移に伴い、売上高→計画比**98.7％**、前年同期比**101.3％**

■利益高

概ね計画通りの事業計画を遂行。優待費用の発生により計画比**93.7％**、前年同期比**87.3％**
※優待費用（約73百万円）を考慮した場合→**経常利益：計画比99.4％、純利益：計画比101.9％**

	25/12期 2Q	対 計画値	対 前年同期
売上高	3,290	3,332 △42 98.7％	3,248 42 101.3％
経常利益	1,198	1,279 △81 93.7％	1,373 △175 87.3％
純利益	747	805 △58 94.0％	853 △106 87.6％

〔優待費用を考慮した参考値〕

	25/12期 2Q	対 計画値	対 前年同期
参考 経常利益	1,271	△8 99.4％	△102 92.6％
参考 純利益	820	15 101.9％	△33 96.2％

単位：百万円（端数未満切捨、比は四捨五入）

1. 決算ダイジェスト
2. 2025年12月期取り組み・見通し
3. 事業環境、2Q業績
4. 会社概要、事業内容/事業領域
5. 成長戦略

■ASNET事業拡大に向け、今期も以下の3分野を中心に営業施策を取り組み中

ASNETの魅力向上させる取り組み

① ASワンプラーサービスの成長強化
→ 出品データ連携の拡大

② 小売支援サービスの強化
→ 「店頭商談NET」の提携・機能強化

③ 付帯サービスの拡充
→ ポータルサイトとしての機能強化のため
中古車仕入/販売までの一気通貫化を加速

④ 新規ユーザーの獲得

前期末比
+ 1,477会員

⑤ ASNET掲載台数の拡充
→ オークション代行サービス 接続会場拡大

2025.2.12開始
バイクワンプラー取り扱い開始

3つの 重要施策

ASNET利便性の向上

⑥ ASワンプラー出品システムの機能強化
→ ワンプラーマーケットの拡大と品質向上の両立

⑦ 情報連携による中古車流通DX
→ 電子車検証の活用拡大

企業力強化の取り組み

⑧ BCP/セキュリティ対策の強化
→ 豊橋新データセンター竣工/稼働（2025年末予定）

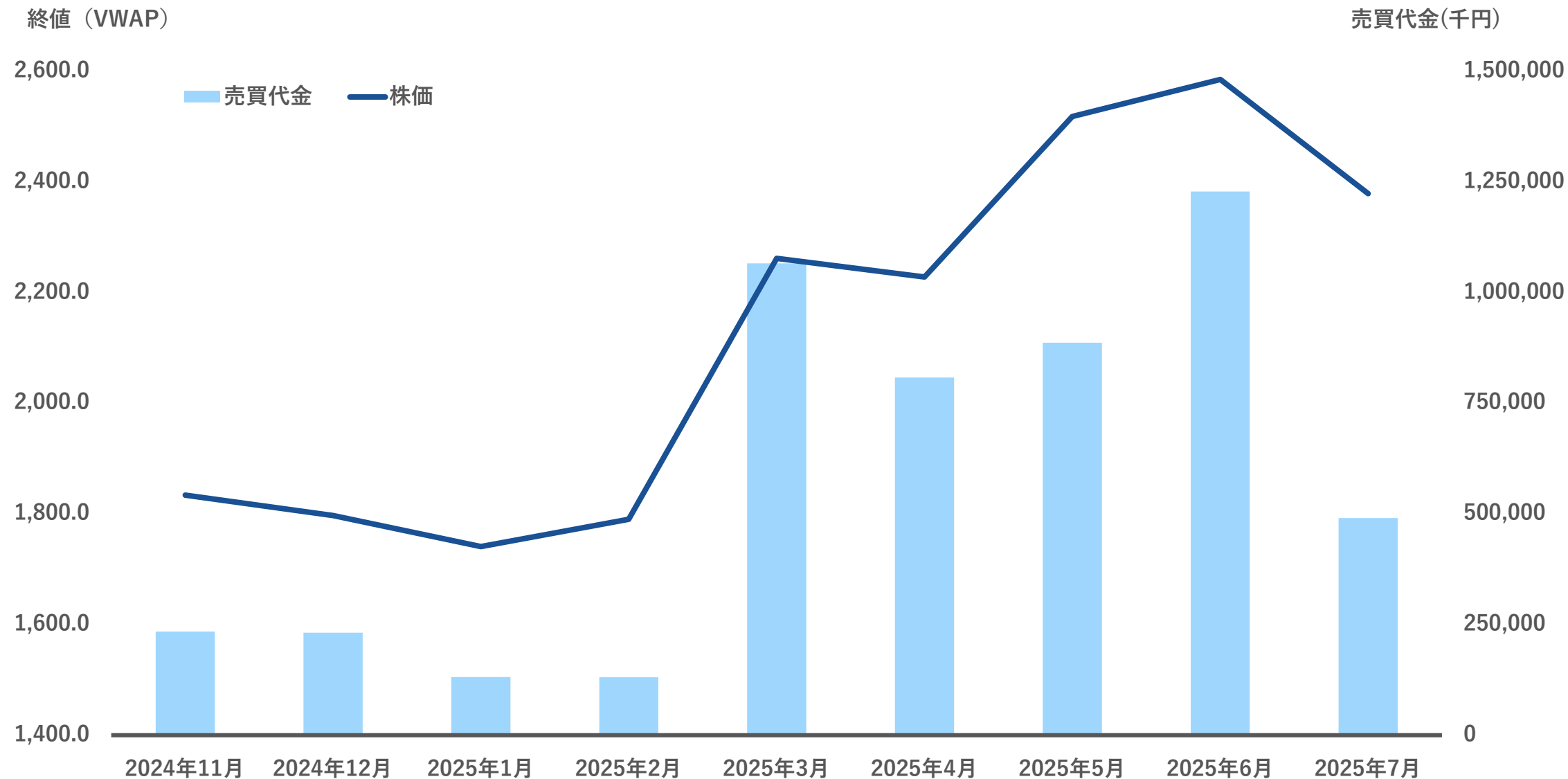
⑨ 採用強化

⑩ 企業価値向上の施策の取り組み

新設
株主優待

IRトピックス 株主優待制度の新設による効果

株主優待新設の発表（2025/3/14）により、売買代金/日が大きく上昇。
優待新設の目的である「流動性の向上」に一定の効果



■これまでの取り組み

- ・ 2025.02.13 2024年12月期オンライン決算説明会（配信  logmi Finance）
- ・ 2025.03.26 IRコンテンツ「株主通信」を新設
- ・ 2025.04.02 三菱UFJビジネススクエア「SQUET 2025年4月号」に当社記事掲載 
- ・ 2025.05.14 2025年12月期第1四半期オンライン決算説明会（配信  ）
- ・ 2025.05.21 CS テレビ放送「日経 CNBC」～攻めのIR～Market Breakthrough」に当社代表が出演 
- ・ 2025.05.23 名古屋証券取引所主催「名証IRセミナーin東京」に参加  名古屋証券取引所

■今後の取り組み（予定含む）

- ・ 2025.08.08 2025年12月期第2四半期オンライン決算説明会
- ・ 2025.09.05-06 名古屋証券取引所主催「名証IRエキスポ」に出展 
- ・ 2025.11月下旬 2025年12月期第3四半期オンライン決算説明会
- ・ 2025.12.17 名古屋証券取引所主催「株式投資ウインターセミナー2025」に参加  名古屋証券取引所

- 取引台数
- 営業施策（ASNET改良/会員獲得/業務提携など）の展開・中古車流通市場の回復に伴い、順調に成長
- 売上高・経常利益
- 概ね計画に沿った利益を獲得。BCP対策（豊橋新DC）は年末に稼働見込み
- 株主還元
- [配当予想]66円/株 + [株主優待]2025/6月新設。持続的な株主還元を行っていく

前期				今期計画			実績（カッコ内 優待費用考慮後の参考値）					
	売上高	経常利益	純利益	売上高	経常利益	純利益	売上高	計画比	経常利益	計画比	純利益	計画比
1Q	1,660	718	449	1,696	655	414	1,647	△49	644	△11	410	△4
2Q (累計)	3,248	1,373	853	3,332	1,279	805	3,290	△42	1,198 (1,271)	△81 (△8)	747 (820)	△58 (+15)
3Q (累計)	4,789	1,969	1,235	4,977	1,884	1,185						
通期	6,287	2,485	1,562	6,489	2,384	1,498						

※単位：百万円、台（端数未満切捨、比は四捨五入）
※配当性向は2025年12月期中平均株式数見通しベース

株主還元（配当・株主優待）

■配当

持続的/安定的な配当方針

66円（2025年12月期予想）



■株主優待

2025年6月 **10,000円** /100株

2026年6月 **5,000円** /100株

15,000円 /200株*



*1年以上継続保有の場合

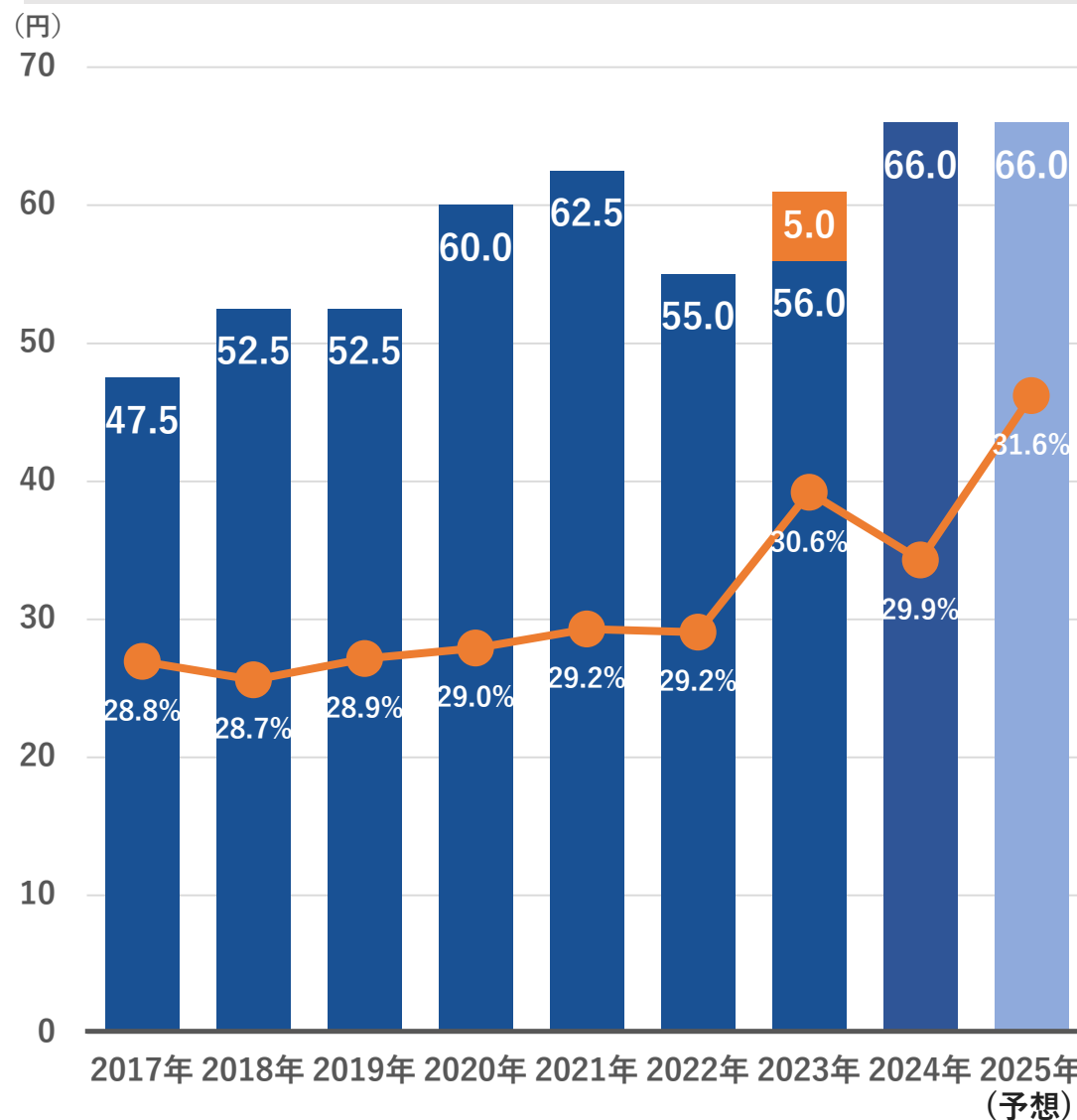
■配当+優待利回り

配当利回り **2.7%**
優待利回り **4.1%** 計 **6.8%**

※優待利回りは2025/6月末時点で100株保有の場合

※2025/6/30終値ベース

配当金の推移と優待内容



※2017年～2022年の配当額は、2023年3月に実施の株式分割（20分割）が2017年に行われたと仮定して算出

※2023年は通常配56円+記念配5円の配当を実施

※グラフ中の配当性向は**期中平均株数**により算出



必要株数 **100株以上**

優待内容 **10,000円相当**

進呈時期 **基準日より約2-3ヶ月**

※2025年6月期の優待内容

1. 決算ダイジェスト
2. 2025年12月期取り組み・見通し
- 3. 事業環境、2Q業績**
4. 会社概要、事業内容/事業領域
5. 成長戦略

2025年1-2Q

- 新車

2024年初の生産停止の影響を乗り越え概ね順調に推移。
前年比+10%
- 中古車

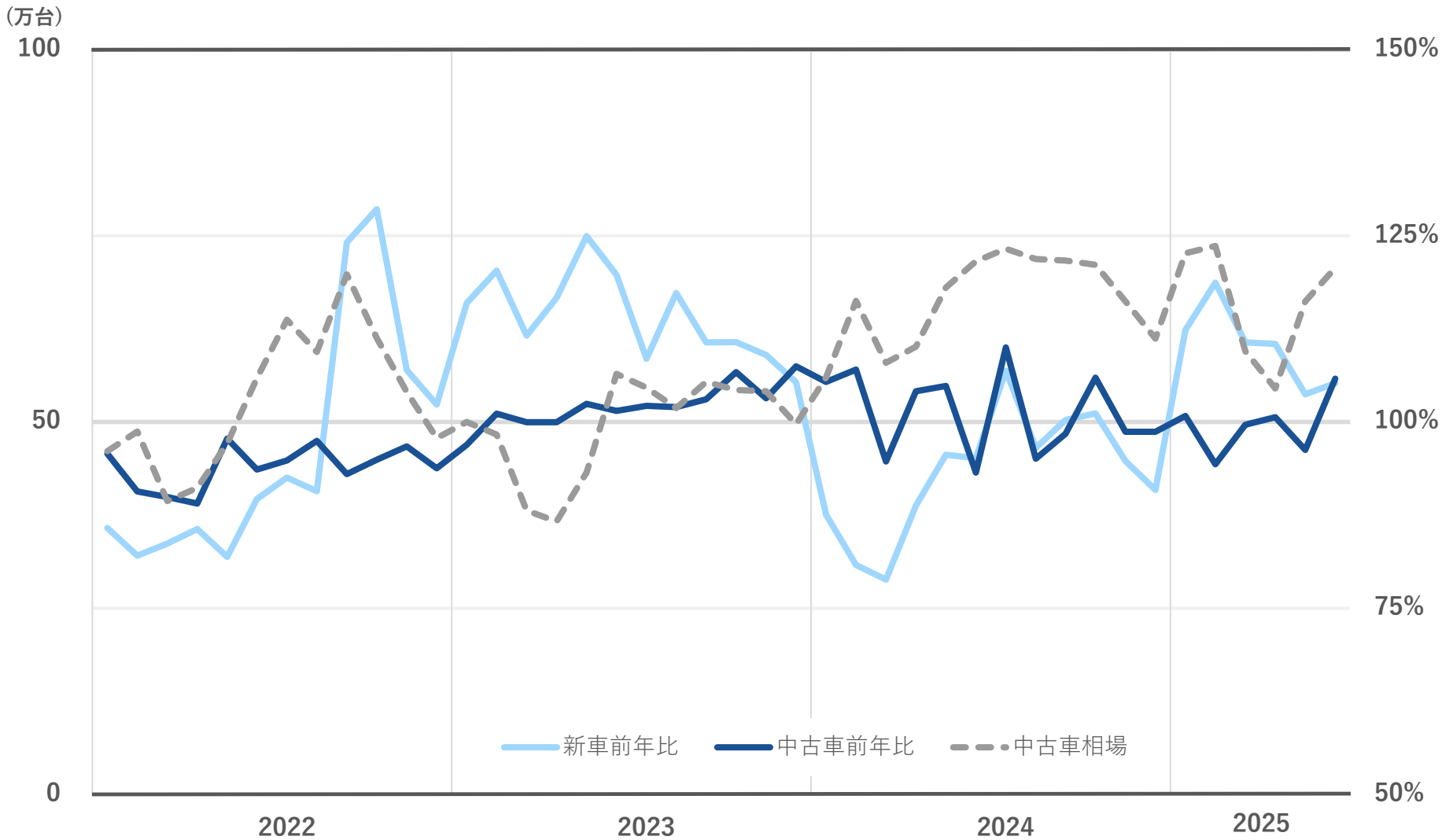
新車の出回り回復に伴って6月は回復も微減。（前年比△0.5%）
小売りの動向にも注視が必要
- 中古車相場

3-4月繁忙期に落ち着くも6月上昇
→輸出動向に加え、コロナ禍期の
新車が少なく高年式車両の価格高騰が影響

参考（5年前との比較）

	2019.7- 2020.6	2024.7- 2025.6	対比 (%)
新車	465万台	464万台	△0.2
中古車	681万台	648万台	△4.9

新車/中古車の販売・流通台数と中古車相場



※中古車流通台数は、（一社）日本自動車販売協会連合会の「中古車登録台数」及び（一社）全国軽自動車協会連合会の「軽四輪車販売台数」の合計
※中古車相場は、株式会社ユー・エス・エスが発表するオークション成約車両単価を基に、2023年1月を基準として当社にて算出

数量（台数）

2024年10月より出品台数の増加傾向が続いている
（2025.1-6月 前年比+11.6%）

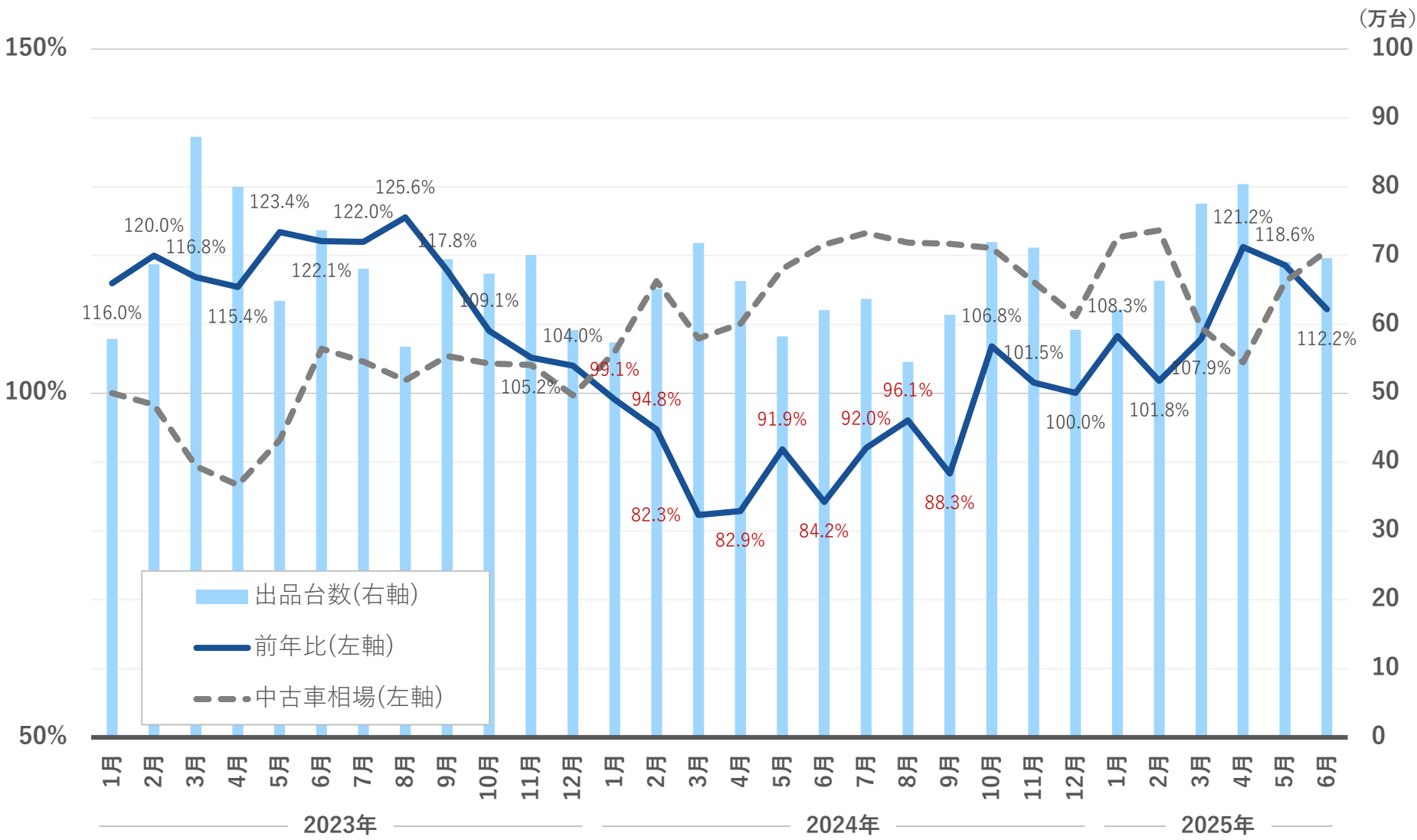
→おおむね一昨年（2023年）の水準まで回復
2023.1-6月 431.0万台
2025.1-6月 425.1万台

価格

出品台数は増加基調にあるものの中古車相場は年初から高止まり。3-4月は一旦落ち着いたが、5月以降は再度高値圏へ。

※輸出需要の強い車種、高年式車両を中心に価格が高騰

オークション出品台数



※オークション出品台数は当社オークション代行サービスにおいてASNETに掲載した出品台数
※中古車相場は、株式会社ユー・エス・エスが発表するオークション成約車両単価を基に、2023年1月を基準として当社にて算出

サービス別取引台数

■オークション代行

オークション出品台数の回復に伴い取引実績も回復。
特にオークション相場が下落した局面（4-5月）において前年を大きく上回る実績。

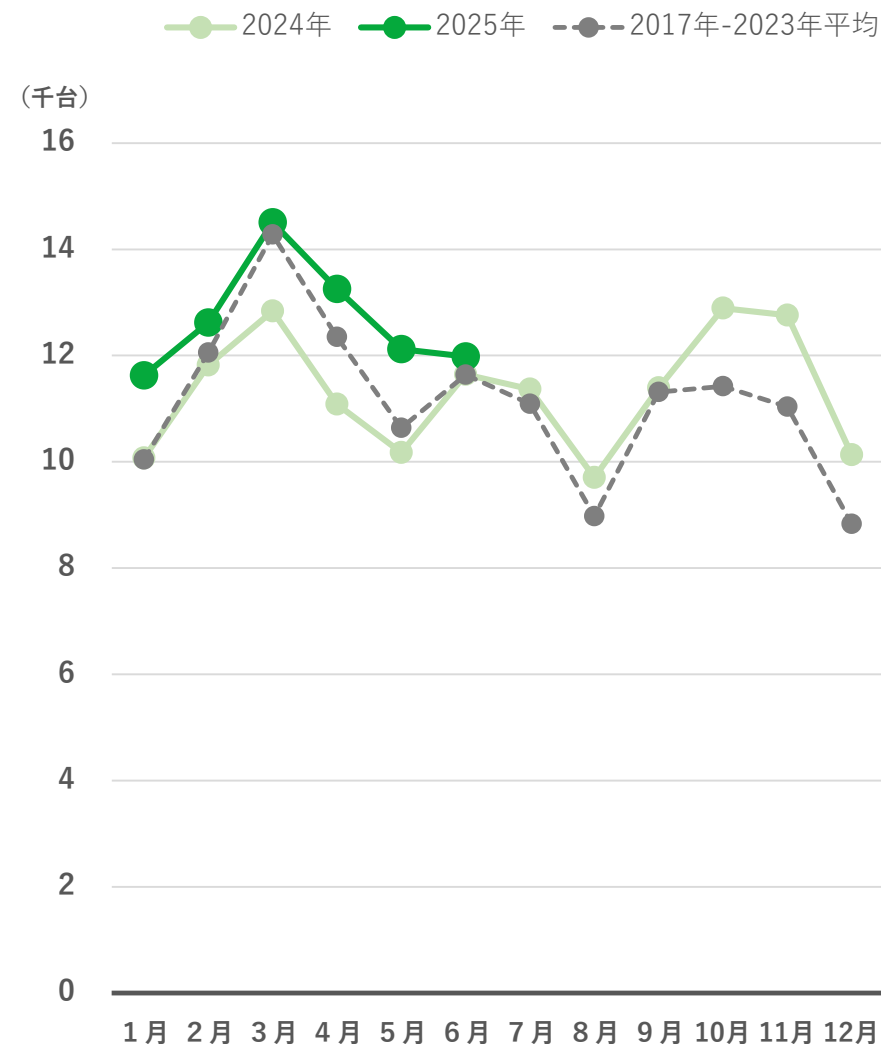
■ASワンプラ

前年度のハードルが高いことに加え、今期は取引ニーズがオークションにシフトしていることにより前年比では減少。
しかし減少幅は縮小傾向にあることに加え、6ヶ月連続で過去平均*は大きく上回っている。

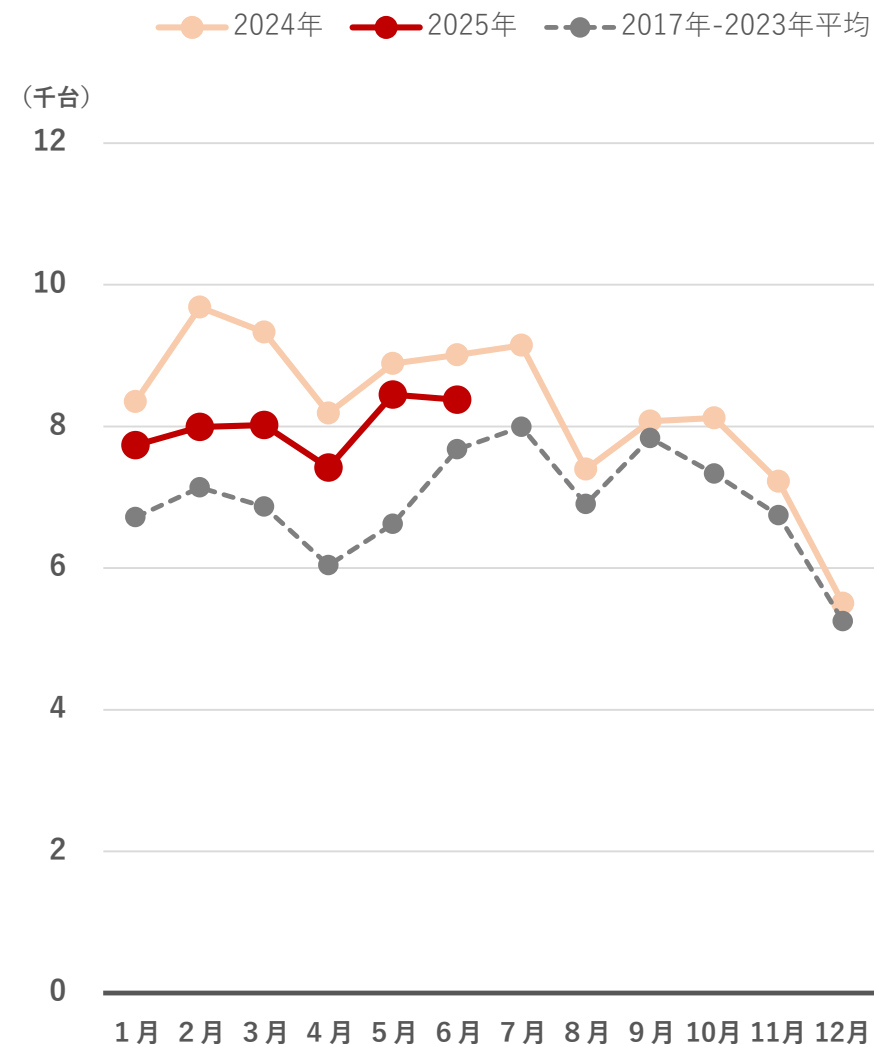
※2017-2023年の平均

→BtoB中古車流通において、当サービスの定着/ニーズ拡大ががうかがわれる。

オークション代行



ASワンプラ



- オークション代行

オークション出品台数の増加により取引環境が好転。価格下落局面で活発な取引実績を確保（2Q:+13.5%）
- ASワンプラ

取引需要の一時的なシフトにより実績前年割れ（2Q:△7.0%）も、過去平年は上回りサービス自体は着実に成長
- ASNETシェア

顧客獲得/EC化により、中古車流通におけるASNET関与率は着実に増加（2024/2Q 3.75% → 2025/2Q 3.88%）

※増減値は前年同期比となります

		2024/2Q				2024/3Q	2024/4Q	2025/1Q	2025/2Q				
		2024/4	2024/5	2024/6	小計	2024/7-9	2024/10-12	2025/1-3	2025/4	2025/5	2025/6	小計	前年比増減
	オークション 代行サービス	11,086	10,176	11,647	32,909	32,466	35,782	38,754	13,251	12,118	11,983	37,352	+ 4,443
	前年比	84.8%	92.0%	91.8%	89.3%	93.6%	107.5%	111.6%	119.1%	119.1%	102.9%	113.5%	
	ASワンプラ サービス	8,186	8,885	9,008	26,079	24,612	20,842	23,743	7,417	8,449	8,378	24,244	▲1835
	前年比	134.4%	126.0%	109.4%	122.0%	104.8%	100.6%	86.8%	90.6%	95.1%	93.0%	93.0%	
	ASNET合計	19,272	19,061	20,655	58,988	57,078	56,624	62,497	20,668	20,567	20,361	61,596	+ 2,608
	前年比	100.5%	105.2%	98.7%	101.3%	98.1%	104.8%	100.7%	107.2%	107.9%	98.6%	104.4%	
	（参考） 中古車流通台数	540,648	525,853	505,839	1,572,340	1,543,766	1,589,899	1,761,879	544,174	506,139	535,385	1,585,698	+ 13,358
	前年比	104.2%	104.8%	93.2%	100.6%	101.2%	101.2%	98.3%	100.7%	96.3%	105.8%	100.8%	
	ASNET関与率	3.56%	3.62%	4.08%	3.75%	3.70%	3.56%	3.55%	3.80%	4.06%	3.80%	3.88%	+ 0.13%

※中古車流通台数は、（一社）日本自動車販売協会連合会の「中古車登録台数」及び（一社）全国軽自動車協会連合会の「軽四輪車販売台数」の合計
※ASNET関与率とは、中古車流通台数に占めるASNET取引台数の比をいいます

■2022/12期

新車供給が停滞し中古車も供給不足、輸出需要増から在庫払拭

■2023/12期

年明けから流通状況が改善
営業施策も奏功し業績回復

■2024/12期

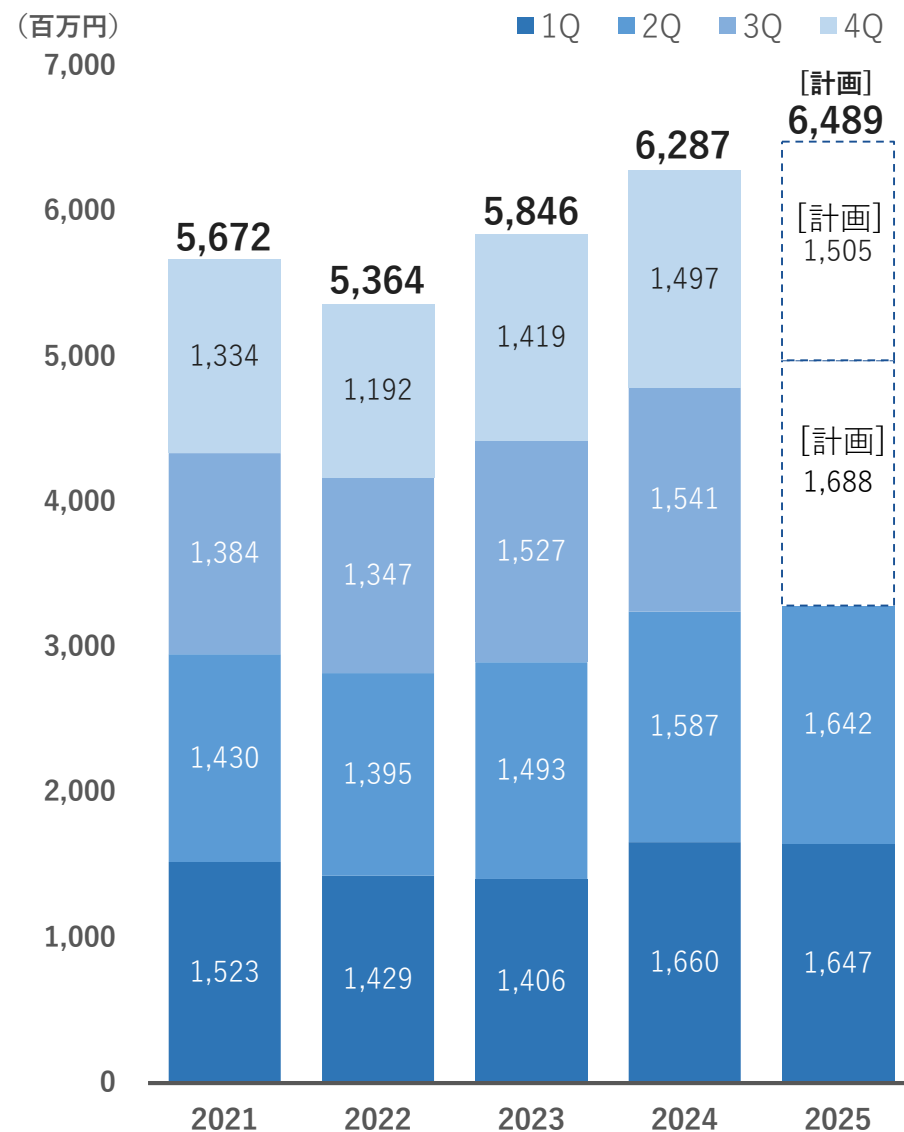
高収益サービスASワンプラが
業績を牽引

■2025/12期 2Q

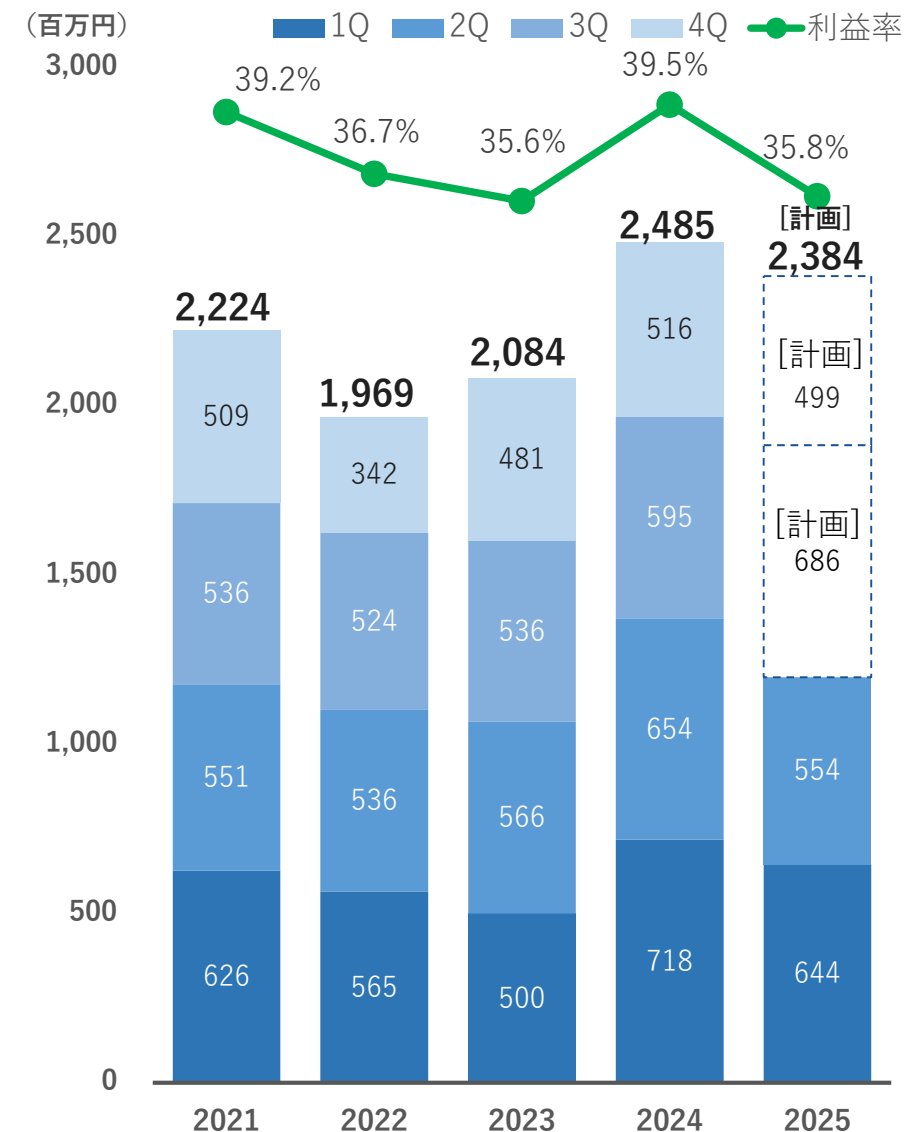
売上高/利益ともに若干未達も
優待費用の発生を考慮すれば、
ほぼ計画通りの利益を獲得できて
いる状況

1-2Q 売上/経常利益率 36.4%

売上高



経常利益/利益率



※2021年-2023年1Qまでは参考値です / ※単位は百万円です (Q毎に端数未満切捨)

参考 四半期ごとのPL概況表

単位：百万円（端数未満切捨）
比率：％（端数未満四捨五入）

		2021				2022				2023				2024				2025	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上	オークション代行	779	716	612	565	687	654	537	615	766	776	740	715	749	709	707	777	845	823
	ASワンプラ	649	622	681	679	652	650	720	493	551	621	687	608	796	766	726	614	695	703
	その他	94	92	90	89	89	91	89	83	88	95	99	94	114	112	107	104	106	115
	合計	1,523	1,430	1,384	1,334	1,429	1,395	1,347	1,192	1,406	1,493	1,527	1,419	1,660	1,587	1,541	1,497	1,647	1,642
	前年同期比	-	-	-	-	93.8%	97.6%	97.3%	89.4%	98.4%	107.0%	113.4%	119.0%	118.1%	106.3%	100.9%	105.5%	99.2%	103.5%
売上原価	合計	429	398	353	328	396	379	320	351	431	426	412	399	428	404	413	447	488	484
	売上/原価率	28.2%	27.8%	25.5%	24.6%	27.7%	27.2%	23.8%	29.4%	30.7%	28.5%	27.0%	28.1%	25.8%	25.5%	26.8%	29.9%	29.6%	29.5%
売上総利益	合計	1,093	1,032	1,031	1,005	1,032	1,016	1,026	840	974	1,066	1,115	1,019	1,231	1,183	1,127	1,049	1,159	1,157
販管費	合計	465	479	492	497	464	477	498	496	471	497	560*	536	511	526	530	531	518	600**
	売上/販管費率	30.5%	33.5%	35.5%	37.3%	32.5%	34.2%	37.0%	41.6%	33.5%	33.3%	36.7%	37.8%	30.8%	33.1%	34.4%	35.5%	31.5%	36.5%
営業利益	合計	628	553	538	508	567	538	528	344	502	569	554	483	720	657	597	518	640	556
経常利益	合計	626	551	536	509	565	536	524	342	500	566	536	481	718	654	595	516	644	554
	売上/経常利益率	41.1%	38.5%	38.7%	38.2%	39.5%	38.4%	38.9%	28.7%	35.6%	37.9%	35.1%	33.9%	43.3%	41.2%	38.6%	34.5%	39.1%	33.7%
四半期利益	合計	390	340	330	308	349	332	322	203	305	351	357	286	449	404	381	327	410	337
	前年同期比	-	-	-	-	89.5%	97.6%	97.6%	65.9%	87.4%	105.7%	110.9%	140.9%	147.2%	115.1%	106.7%	114.3%	91.3%	83.4%

*2023年12月期第3四半期の販売管理費には2023年1-9月度の外形標準課税（43.4百万円）が含まれます。

**株主優待費用(73百万円)が含まれます。

注 FY2021-FY2023/1Qまでは参考値
注 端数処理により一部決算短信の数値とは異なります

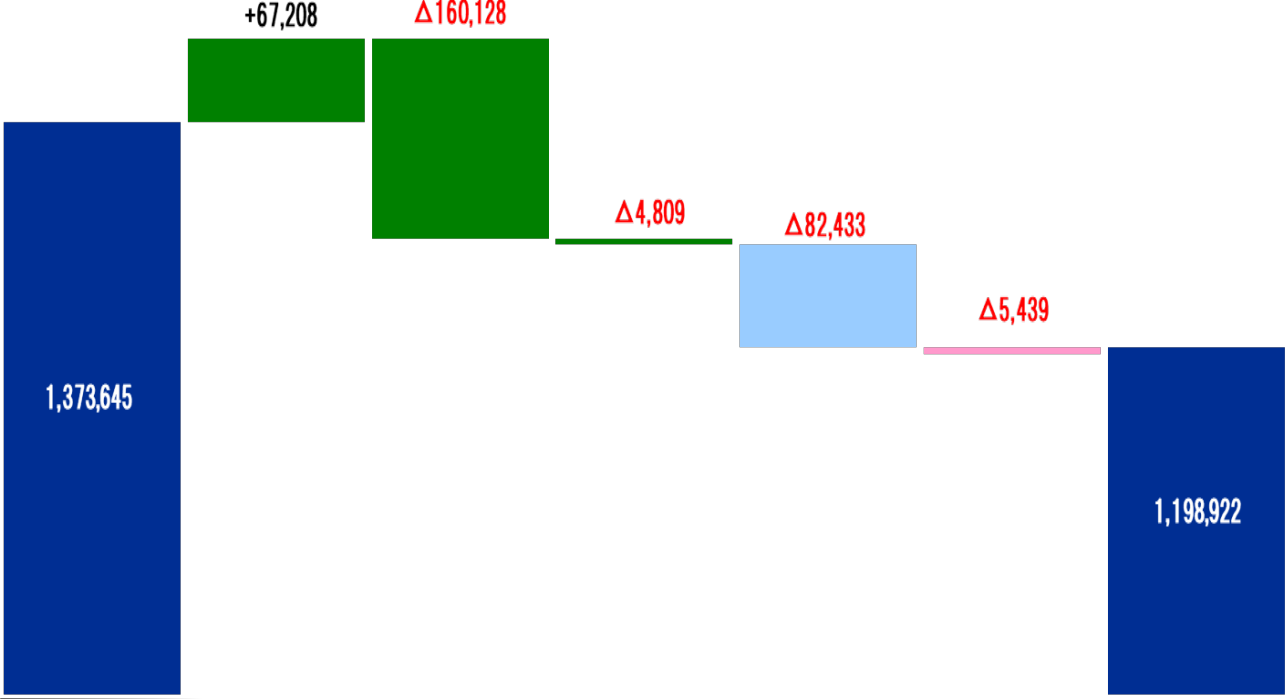
増減分析（経常利益）

前年同期比

差異要因

- ①オークション代行台数増/ASワンプラ台数減
- ②株主優待費用の計上

単位：千円



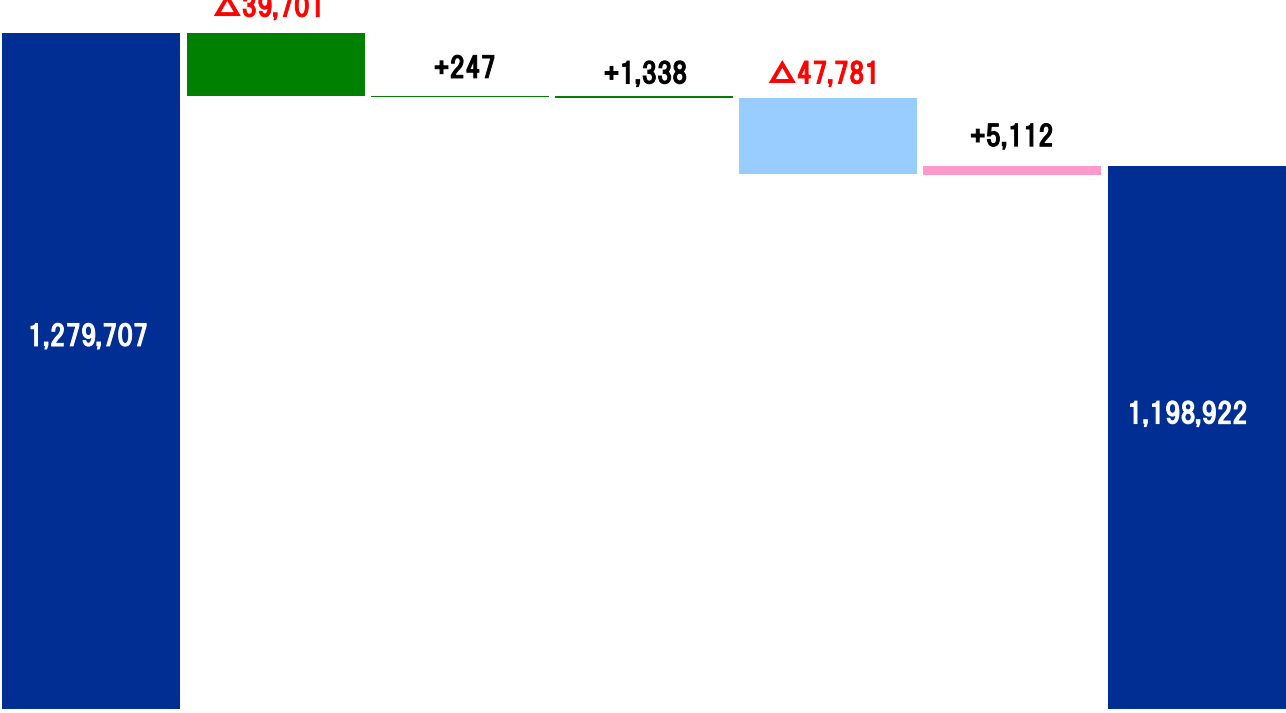
2024 2Q実績	前年同期対比 増減				2025 2Q実績
経常利益	売上総利益			販売費及び一般管理費	営業外損益
	オークション代行	ASワンプラ	その他収益		

計画比

差異要因

- ①オークション代行台数減
- ②株主優待費用の計上

単位：千円



2025 2Q計画	計画実績対比 増減				2025 2Q実績
経常利益	売上総利益			販売費及び一般管理費	営業外損益
	オークション代行	ASワンプラ	その他収益		

貸借対照表の概況

■取引台数の増加や価格高騰等の 立替金需要※1に対応する資産構成

【立替金需要とは】
ASNET会員が車両を落札した場合、当社は車両代金等をオークション会場（オークション代行サービスにおいて）や出品者（ASワンプラサービスにおいて）に立て替えて支払うことがあります。

立替払いした後、落札会員からの支払い期限は取引後3～7日間となっており、その間の立替金が貸借対照表のうち「未収入金」として計上されます。
また、オークション会場や出品者に支払うべき金額は「未払金」として計上されます。

（単位：百万円）	24/12期2Q	24/12期	25/12期2Q
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	13,800	11,920	13,468
未収入金(*)	4,458	1,399	3,355
流動資産合計	18,459	13,423	16,986
固定資産			
有形固定資産合計	357	1,567	1,541
無形固定資産			
のれん	2,835	2,710	2,592
無形固定資産合計	3,107	3,007	2,896
投資その他の資産	145	156	166
固定資産合計	3,610	4,731	4,604
資産合計	22,069	18,154	21,591

（単位：百万円）	24/12期2Q	24/12期	25/12期2Q
負債の部			
流動負債			
短期借入金	2,900	2,270	2,270
未払金(*)	6,201	2,392	5,295
流動負債合計	10,567	5,918	9,018
固定負債合計	253	256	291
負債合計	10,820	6,174	9,310
純資産の部			
株主資本			
資本金	666	677	690
資本剰余金	3,666	3,677	3,690
利益剰余金	6,915	7,624	7,901
株主資本合計	11,249	11,980	12,281
純資産合計	11,249	11,980	12,281
負債純資産合計	22,069	18,154	21,591

※百万円未満切捨て

	2025年12月期	2024年12月期	2023年12月期
	第2四半期*1		
自己資本比率	56.9%	66.0%	64.5%
ROE（自己資本純利益率）	12.3%	13.7%	13.3%
ROA（総資産純利益率）	7.5%	9.0%	8.4%
ROIC（投下資本純利益率）*2	11.6%	12.5%	11.5%
株主資本コスト（CAPM）*3*4	8%	8%	13%
WACC（加重平均資本コスト）*4	7%	7%	10%
エクイティ・スプレッド	4.3%	5.7%	0.3%
ROIC・スプレッド	4.6%	5.5%	1.5%
株価*5	2,442.0	1,751.0	1,848.0
PER（実績）	11.7	8.0	10.0
PBR	1.4	1.0	1.2

*1 第2四半期の各指標は、年換算（2倍）した利益額を基礎に算出
*2 NOPAT÷（期首投下資産+期末投下資産）にて算出
*3 リスクフリーレート：10年・30年国債利回りにて算定(2.1%)、マーケットリスクプレミアム：6~7%にて算定、β値：2023/9/26~2025/6/30の株価にて算定（0.75）
*4 算出値は当社の推計する上限値です
*5 期末日の終値

1. 決算ダイジェスト
2. 2025年12月期取り組み・見通し
3. 事業環境、2Q業績
- 4. 会社概要、事業内容/事業領域**
5. 成長戦略

■本社

東京都中央区日本橋室町4-6-2
菱華ビルディング5階

■代表取締役会長

萩原 外志仁（創業者）

■代表取締役社長

高田 典明

■資本金

690,255千円（2025年5月時点）

■従業員数

113名（2024年12月末時点）

■子会社

AUTOSERVER VIETNAM
CO.,LTD.（非連結）

■発行済株式数

7,195,900株（2025年5月時点）



1997年 6月 愛知県豊橋市にて創業

1998年 5月 「ASNET」事業を開始
「ASワンプラ」サービスの提供開始

1999年 9月 「オークション代行」サービスの提供開始

2008年 8月 東京都中央区に本社移転

2010年11月 2代目「ASNET」をリリース

2011年 5月 情報セキュリティ規格「IS027001(ISMS)」認証を取得

2014年 1月 台湾・グレートイ証券市場に株式上場

2016年 3月 MBOにより非上場化

2018年 8月 オフショア開発拠点としてベトナムのホーチミンに
子会社「AUTOSERVER VIETNAM CO.,LTD.」を設立

2020年11月 3代目「ASNET」をリリース

2023年 6月 個人情報保護マネジメントシステム「JISQ15001(PMS)」認証を取得

2023年 9月 東京証券取引所スタンダード市場及び名古屋証券取引所メイン市場に上場

■経営理念・ミッション

売しやすい、買しやすい、安心便利な中古車流通サービスの提供により中古車取扱事業者の経営を支援し、**中古車流通の活性化と発展に貢献する**

■当社の2大サービス

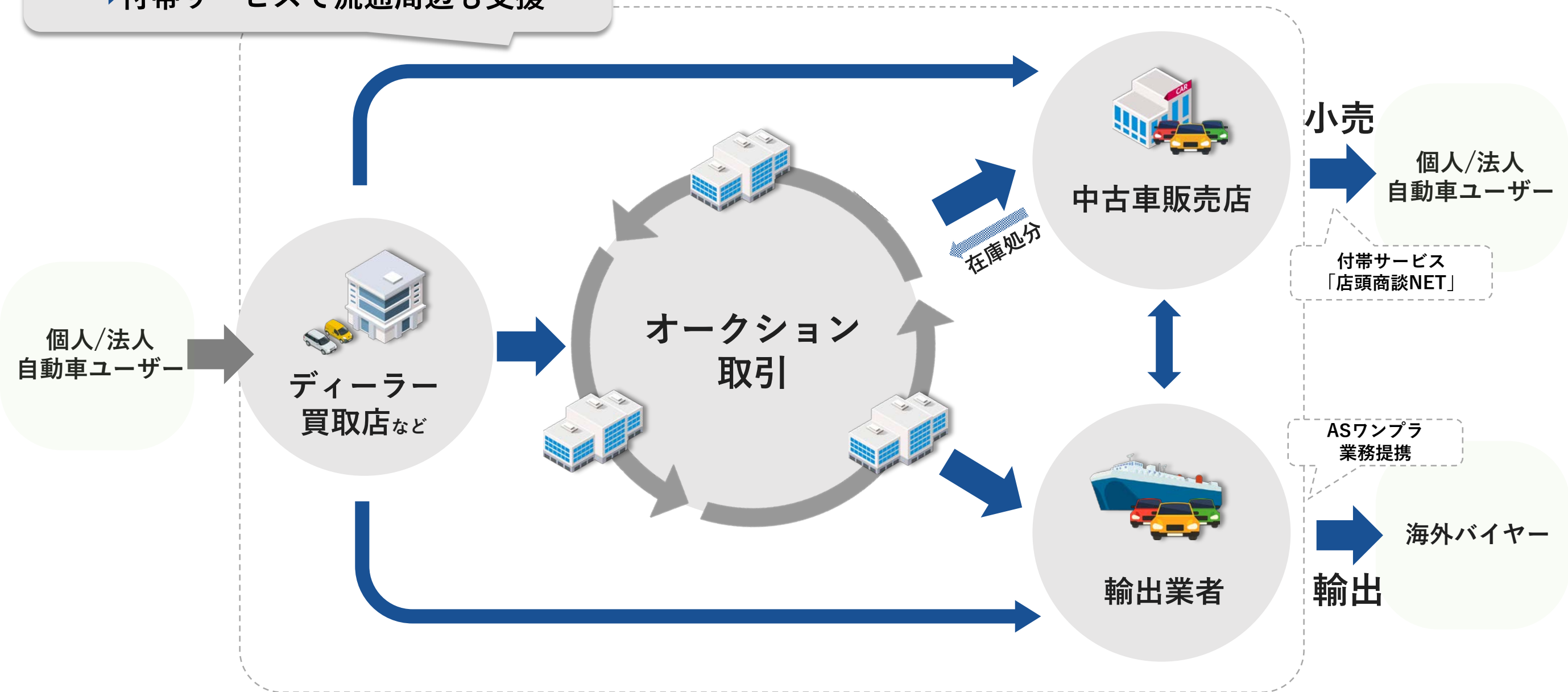
オークション代行
AUCTION

AS ワンブラ
エーエス・ワンブラ



中古車 BtoB流通のすがたとASNET事業領域

- BtoB流通を2サービスでカバー
- 付帯サービスで流通周辺も支援



※スライドはわが国の中古車流通市場についての当社の見解です

オークション代行サービス

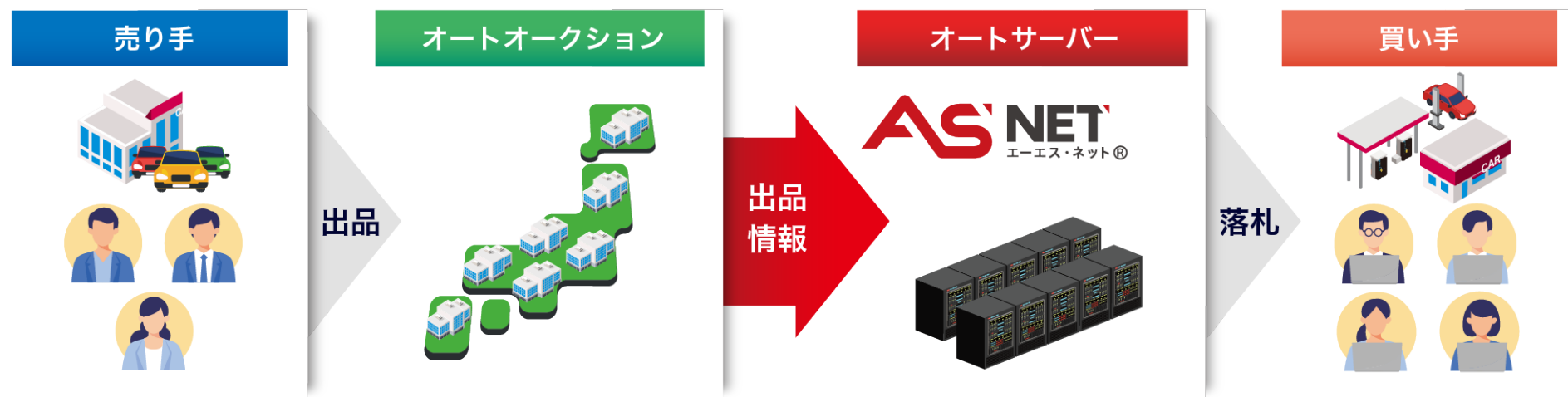
■国内には160以上の
中古車オークション会場が存在※1

■うち147のオークション会場と
データ連携※2
国内オークションの
中古車情報の約96%をカバー※3

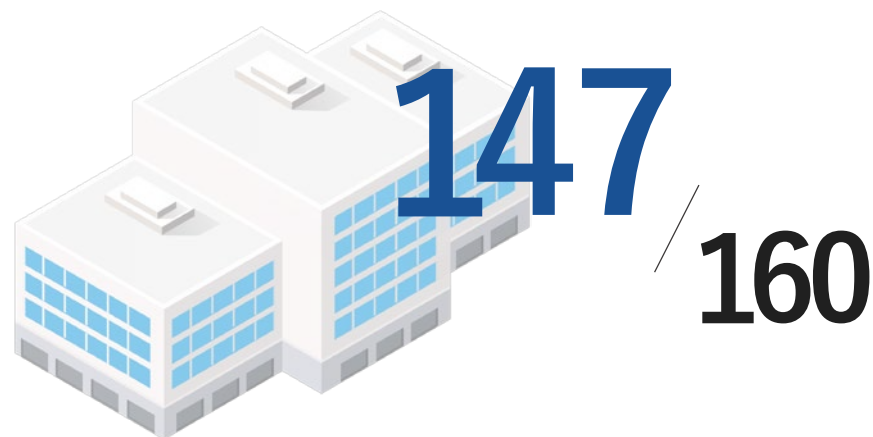
■オークション出品車両を
ASNETに掲載し落札を代行
(出品代行サービスも実施)

※1 日刊自動車新聞・プロトコーポレーション調べ
※2 2024年12月31日現在
※3 「オークションガイド2024」(日刊自動車新聞社発行)による

サービスの流れ



接続会場数



出品カバー率



オートオークション参加の「カベ」をASNETが解消



小～中規模事業者

オークションに参加するには
入会金・月会費が必要

遠隔地や複数のオークション
への参加が難しい



中～大規模事業者

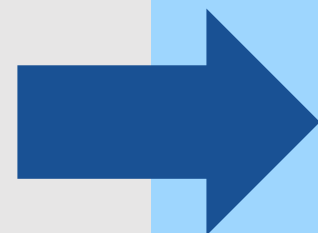
複数のオークションで
横断的に車両検索できない

会場ごとに手続きが必要、
取引・決済が煩雑



オークション事業者

小規模・遠隔地の事業者が
参加しにくい



全国のオークション出品
車両が**探せる**！

全国のオークションに
コスト0で**参加できる**！

取引・決済の一本化で
業務を効率化！



取引参加者が増加
オークション**魅力UP**！

■ASNET会員間の 固定価格（ワンプライス）取引 を仲介

売り手（中古車販売店など）と
買い手（新規参入者など）の
双方にメリット

店頭の小売りと併用
して販路を拡大。



売り手



買い手

受注後の購入で
売れ残りの心配なし。

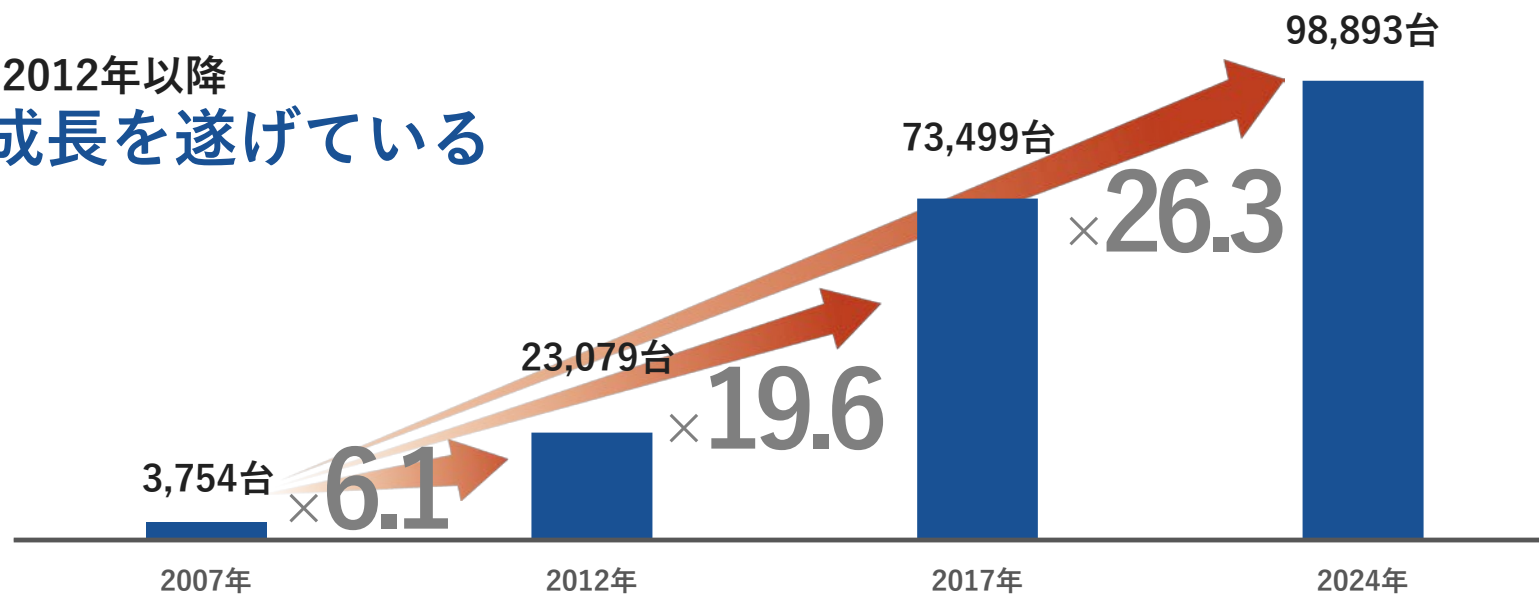
■2000年代にマーケティング強化、 マーケット拡大に成功

■店頭在庫のEC取引に適合する 「安心な取引ルール」を確立

サービスの流れ



特に2012年以降
急成長を遂げている



オークション取引をおぎなう「新たな取引形態」を確立し、中古車流通を円滑化

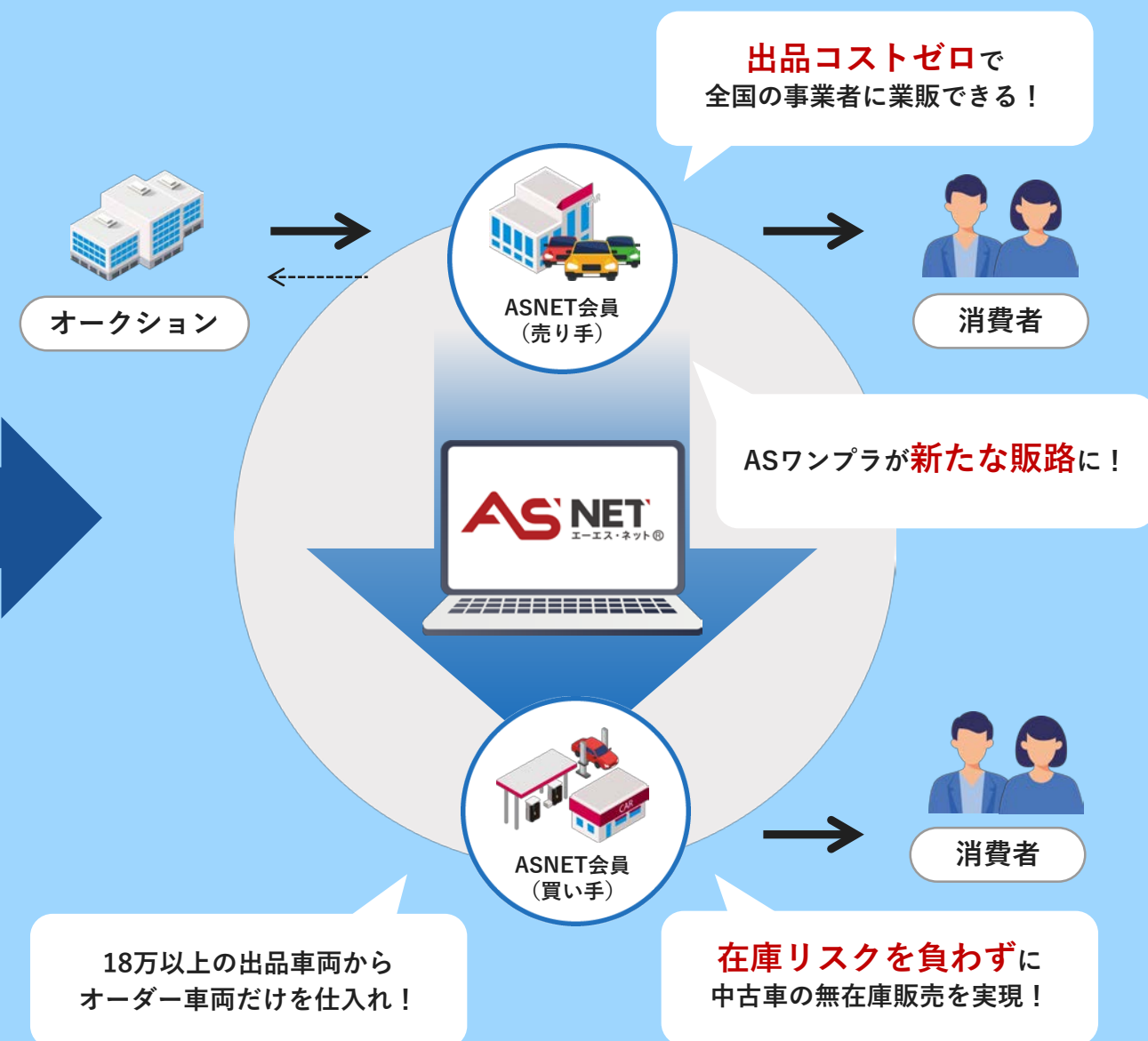
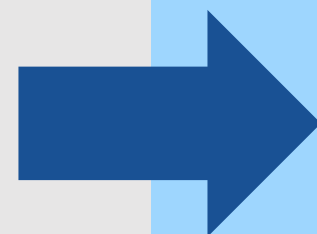


事業者

消費者ニーズが多様化
→ 幅広い在庫を揃えたい

在庫回転率を上げたい
(店頭に新鮮な車を並べたい)
⇔ 在庫リスクは抑えたい

輸送コスト上昇
(人手不足・燃料費高騰)
オークション売却コスト上昇



中古車流通に関わるさまざまなユーザーのニーズに対応



※1：ユーザー数に占めるログインユーザー割合

毎月のログイン率※1

51.2 % (2024年3月)

※2 ログインIDあたり月ログインした回数

ログイン回数※2

45 回/ID (2024年3月)

■ASNET事業の主な収益源

取引のつど発生する手数料収入
(売上比 94~95%程度)

■車両価格によらず取引毎の定額制

■取引手数料以外の固定コスト

(入会/保証金・月会費等) は不要
= 顧客層の多さに繋がっている

■オークション代行サービス

利用者から手数料を受領し、
オークション会場に手数料を払う

売上単価 (台)

2025.2Q

22,034円

■ASワンプラサービス

売り手/買い手双方から手数料が
得られる = 収益性が高い

売上単価 (台)

2025.2Q

29,491円

オークション代行、ASワンプラ各サービスの収益構造 (モデルケース)



※上図は収益構造のイメージ図です。オークション代行サービスにおいて当社がオークション会場に支払う手数料は会場毎に異なります
※ ASワンプラサービスにおいて他社連携取引 (他社掲載の車両の売買) の場合は図と異なります

ASNET事業の特徴・つよみ①（サービス構成）

■2つのサービスの業績は中古車流通情勢に応じ、**逆相関**にある

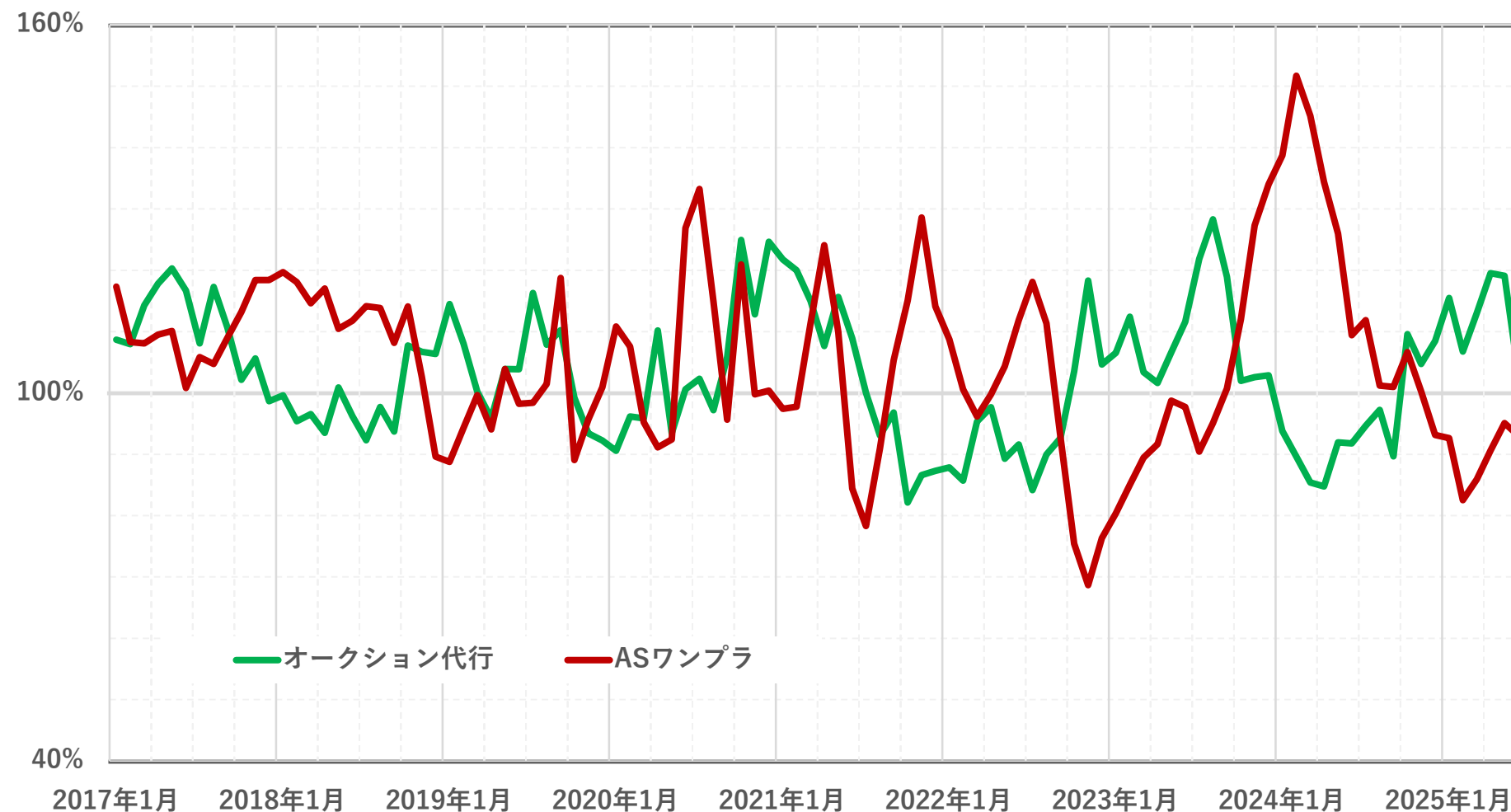


■中古車流通情勢が変化しても
いずれかのサービスが業績を支える補完関係

■ オークション代行
収益性は相対的に低いが取引台数が多い

■ ASワンプラ
取引台数は少ないが高収益

サービス別取引台数（前年比）の推移



ASNET事業の特徴・つよみ②（顧客）

■安定的な業績 & 成長の理由

①会員数 × 多種多様な顧客層

✓あらゆる中古車取扱事業者が
会員獲得のターゲット

中古車
販売店

整備工場

ガソリン
スタンド

新車
ディーラー

輸出業

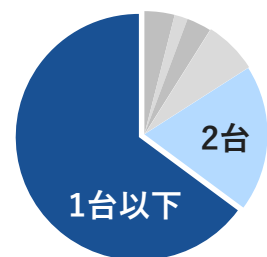
etc.

②特定のユーザーに左右されない

✓稼働ユーザー率 30%台後半

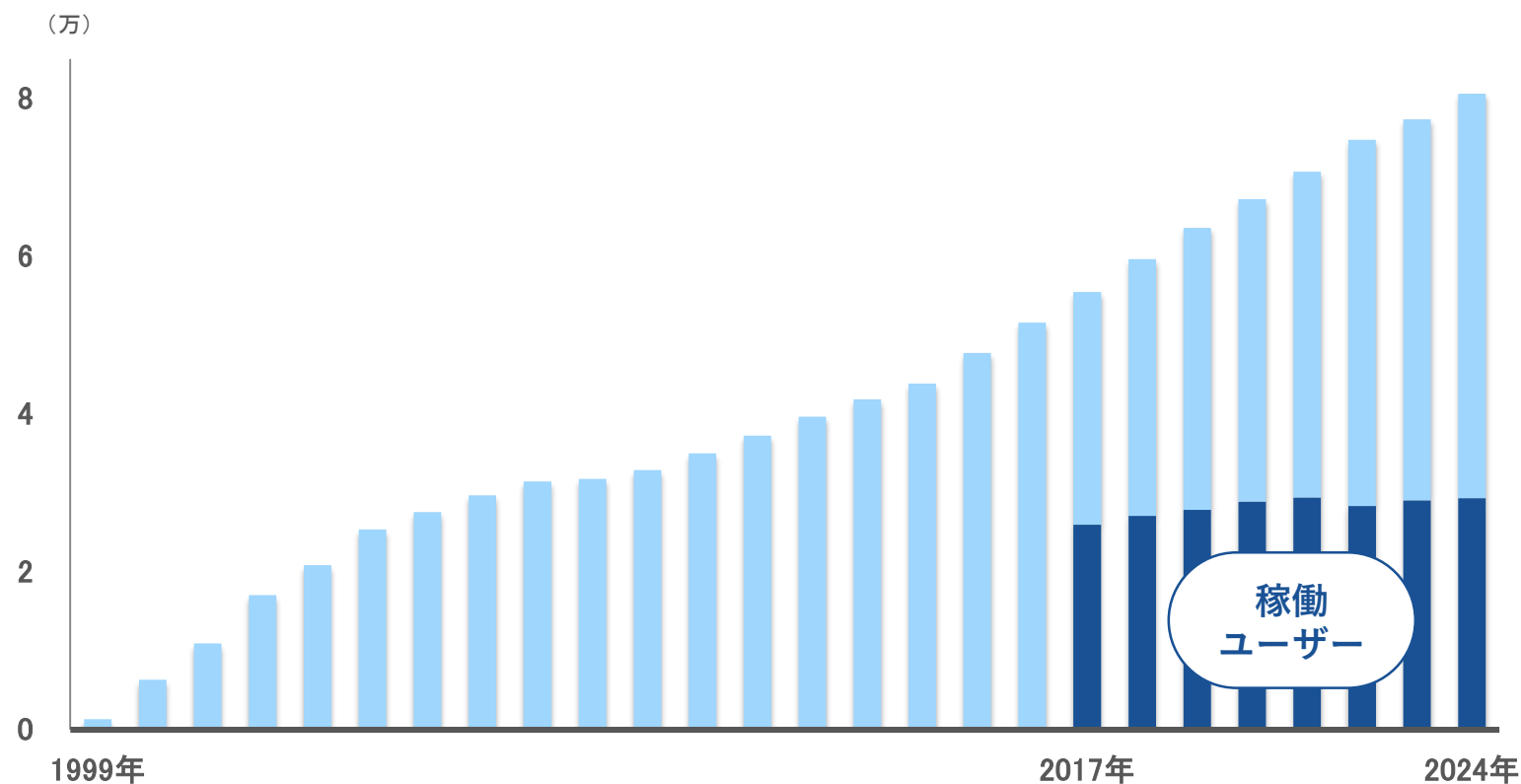
✓小口ユーザーが8割

落札台数ごとの会員割合（2024年月平均）



ASNET会員の推移と稼働ユーザー数※1

※1 稼働ユーザー数：ASNETで年1台以上取引をした会員



※2 法人・個人事業主の拠点数

総ユーザー数※2

82,090

（2025年6月末）

稼働ユーザー数

29,037

（2021年-2024年 平均）

ASNET事業の特徴・つよみ③（安定成長）

■事業基盤

会員数・会員層
2サービス



■成長要因

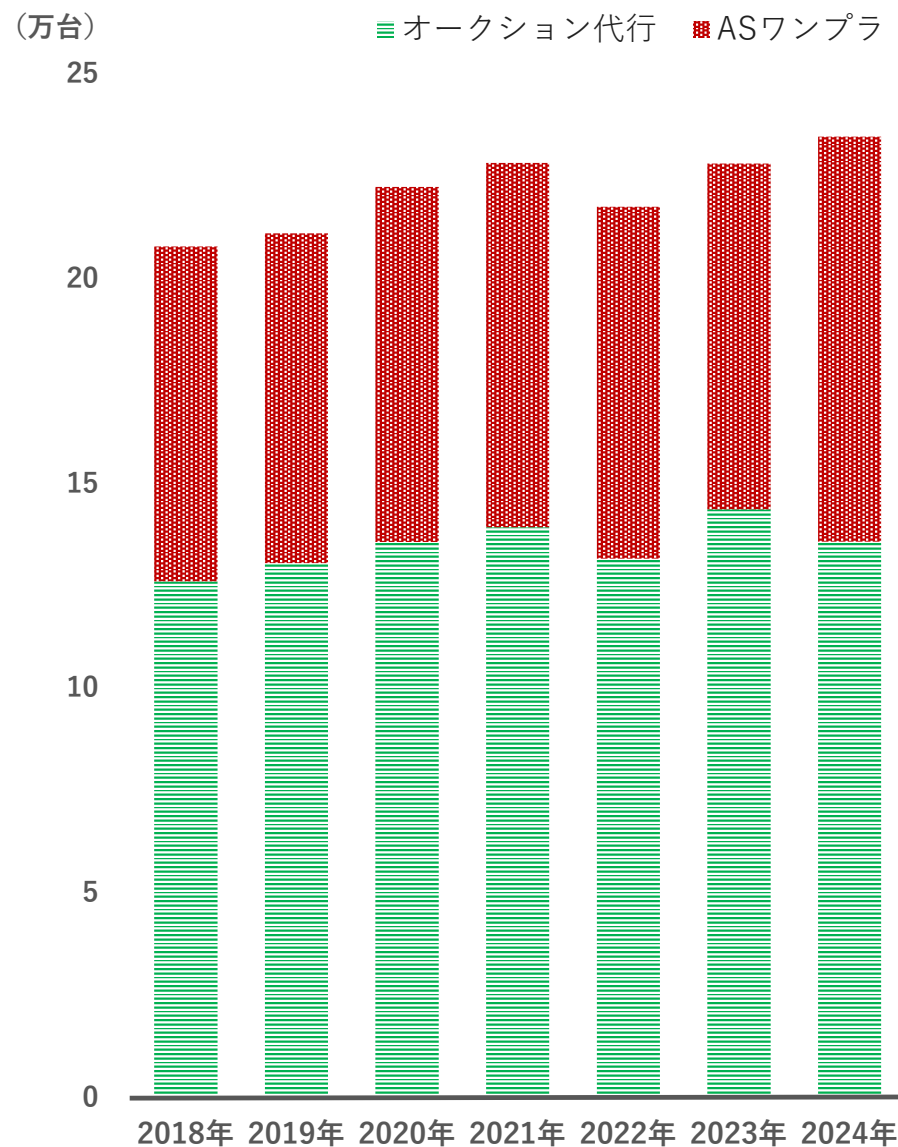
会員数の増加
WEB取引の進展



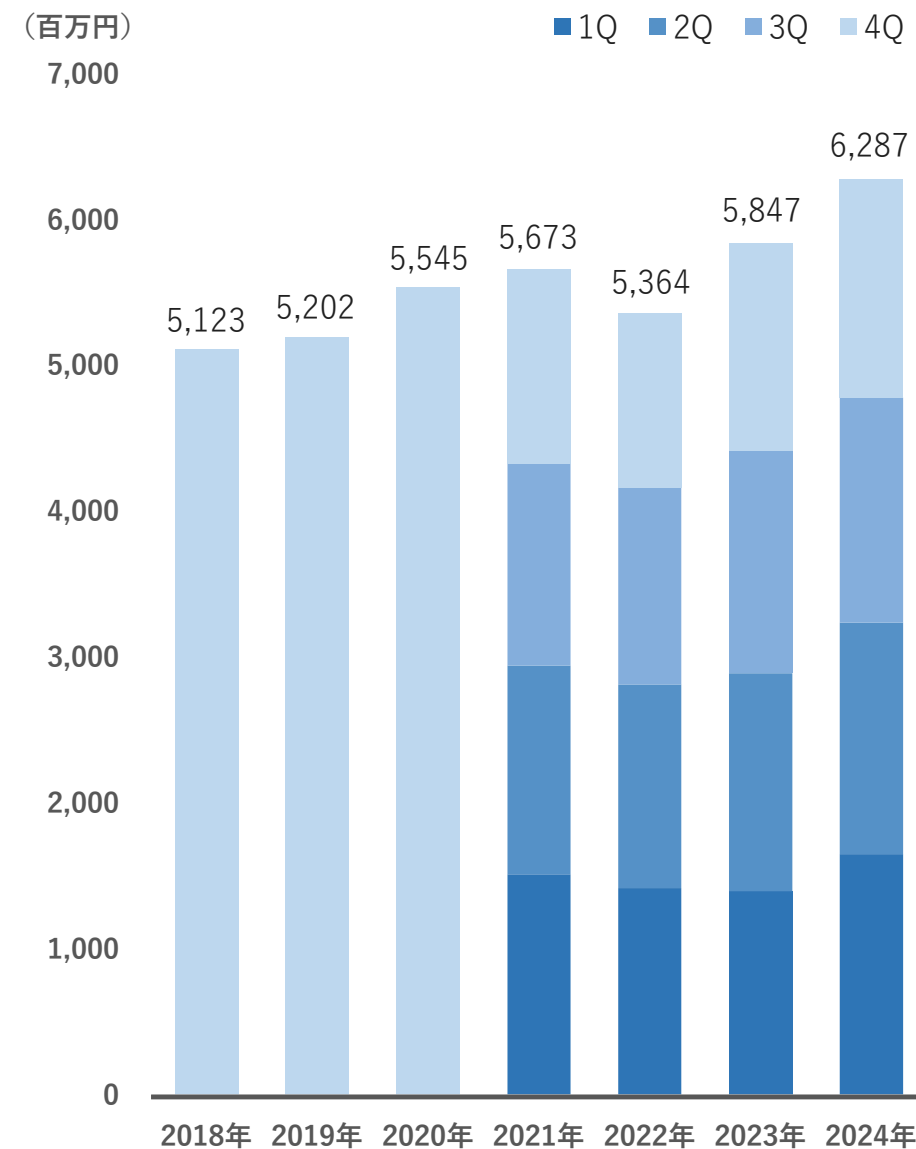
■結果

業績(取引台数)は**安定的に成長**
業績拡大に伴い**財務成績も成長**

取引台数の推移

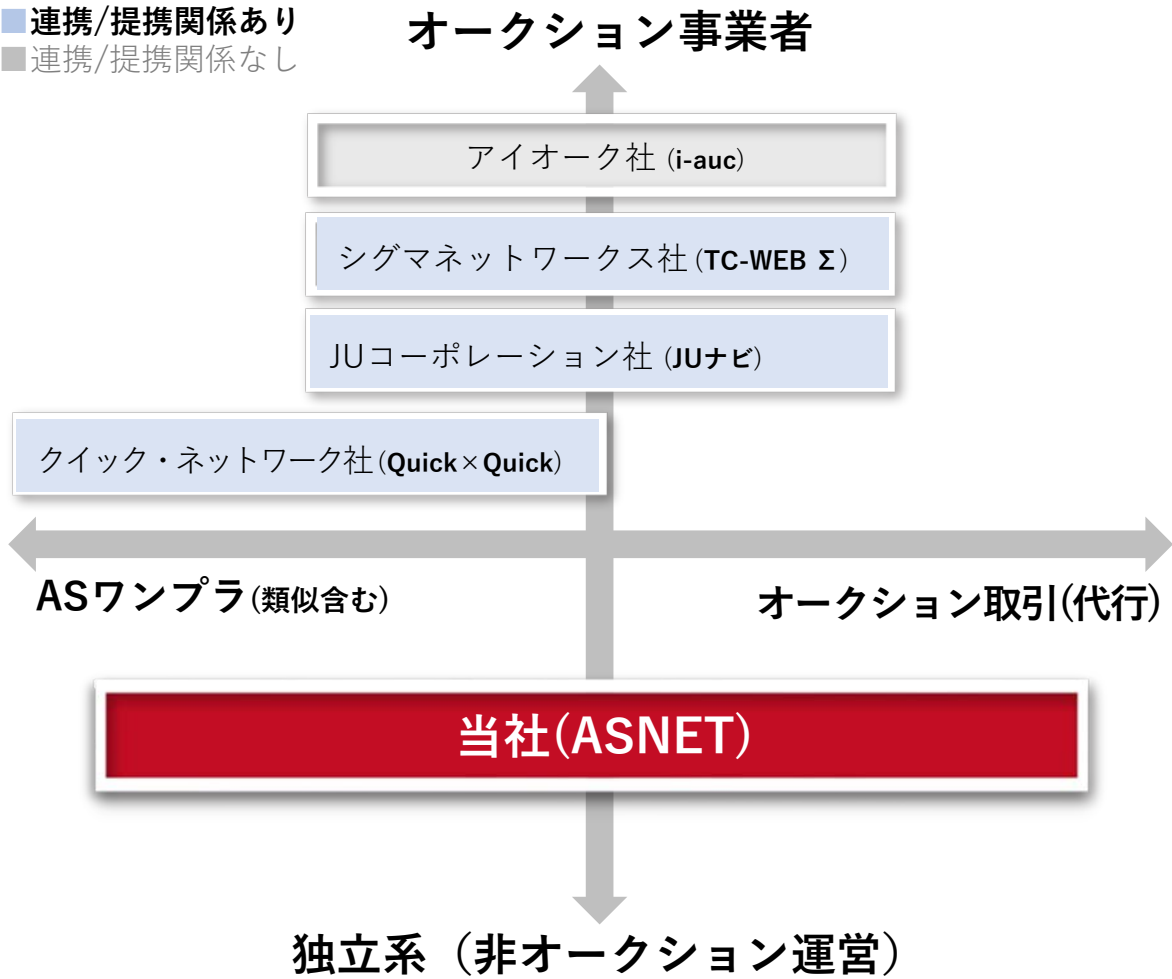


売上高



類似サービス マトリックス
(カッコ内はサービス名)

▶タテ軸 - 事業者の属性 ▶ヨコ軸 - 提供するサービス



当社は非オークション運営者
▶ **幅広いオークション会場と提携**できる

提携オークション会場が多く、安価な料金体系
▶ **ユーザー数・掲載台数ともに業界最多***

*下記類似サービスとの比較において

サービス名	オークション オークション代行		ワンプラ サービス 掲載台数	会員数	料金体系	
	接続 会場数	接続会場 出品台数 (年)			入会金	落札手数料
i-Auc	112	500万	160,000	18,000	0円	20,000円～
TC-Web Σ	92	340万	96,000	22,017	10,000円	13,500円～
JUナビ	90	391万	117,000	19,288	0円	9,500円～ 13,800円～
Quick×Quick	—	—	80,000	20,000	0円	15,000円
ASNET	146	870万	182,000	80,613	0円	20,000円～

※2024年12月現在、出典元：各社HP及び当社ヒアリング調査による
※記載した同業他社については、事業内容の類似性及び競争性、事業規模等の観点から当社が選定

1. 決算ダイジェスト
2. 2025年12月期取り組み・見通し
3. 事業環境、2Q業績
4. 会社概要、事業内容/事業領域
- 5. 成長戦略**

■輸送キャパ縮小[2024年問題]

- 輸送効率化が求められる情勢
- ワンプラ取引のニーズ拡大を期待

■中古車流通における[WEB化]の余地は大きい

OBD車検（24年10月導入）

- ・検査の高度化・情報化
- ・中古車EC取引の不安解消期待

各種証書の電子化

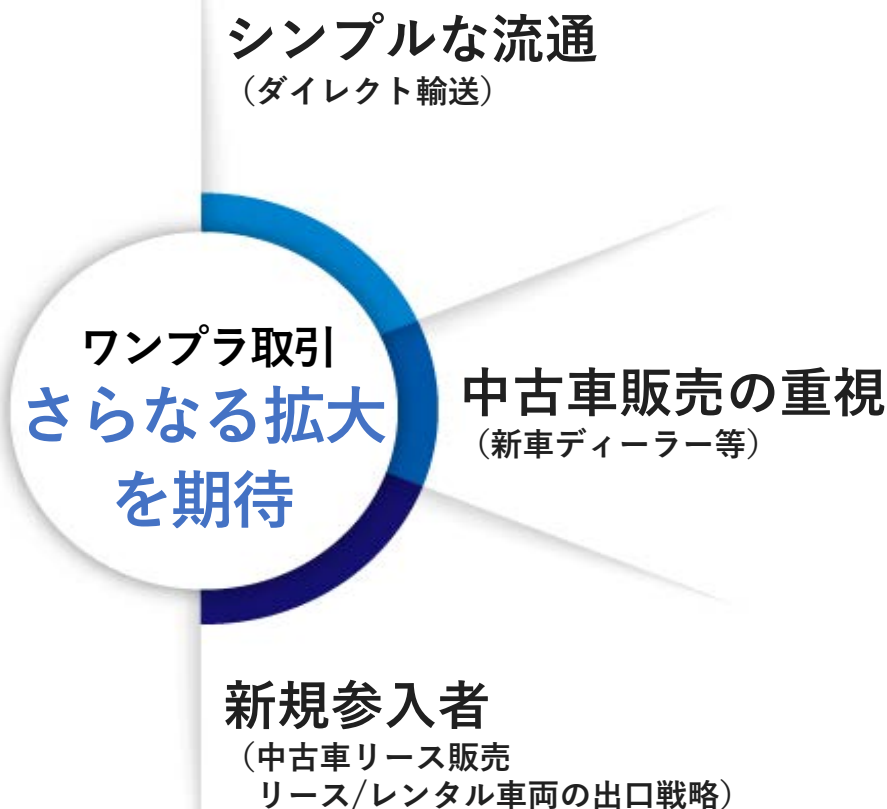
- ・電子車検証（23年1月導入）
- ・リサイクル預託券電子化（26年1月予定）

AI・DX技術の発展

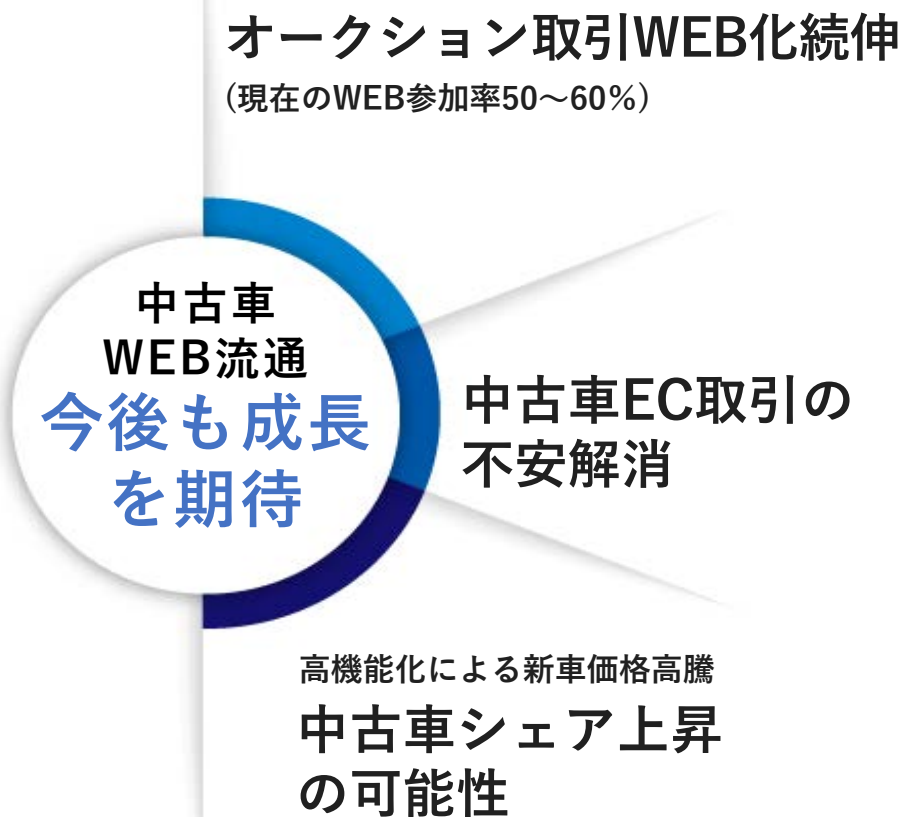
- ・文字/映像情報の電子化

- 中古車流通への影響は徐々に伸展しつつある。
将来的な波及は必至。

▶ASワンプラ ニーズ拡大を期待



▶中古車売買 EC化が進む可能性



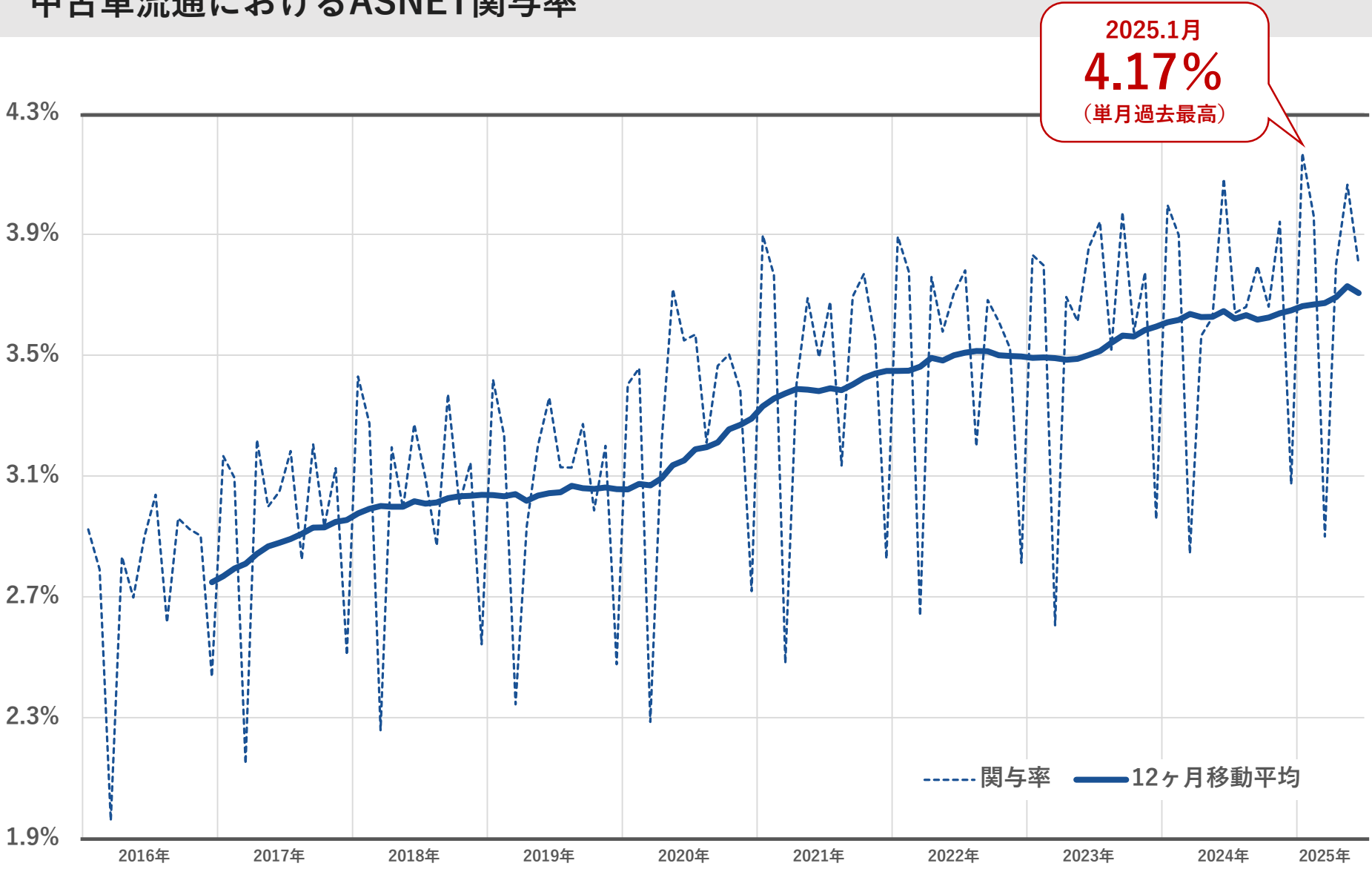
ASNETの存在感を今後も着実に高める

- 国内では年間600～700万台の中古車が流通
- ASNETの関与率は年々増加傾向
- 2024年における中古車流通に占めるASNETの関与率は3.61%
- 2025.1月 単月の過去最高値を記録（4.17%）

ASNET関与率

2022 1-2Q	2023 1-2Q	2024 1-2Q	2025 1-2Q
3.47%	3.47%	3.60%	3.71%

中古車流通におけるASNET関与率



※関与率とは中古車流通台数に占めるASNET取引台数の比をいいます
※中古車流通台数は（一社）日本自動車販売協会連合会の「中古車登録台数」及び（一社）全国軽自動車協会連合会の「軽四輪車販売台数」の合計です

■中古車流通における
ASNETの関与率アップを目指す

■経済産業省のレポートでは、
BtoB EC市場規模は420兆円以上
EC化率は37.5%



中古車市場（BtoB）における
EC化の余地は大きい



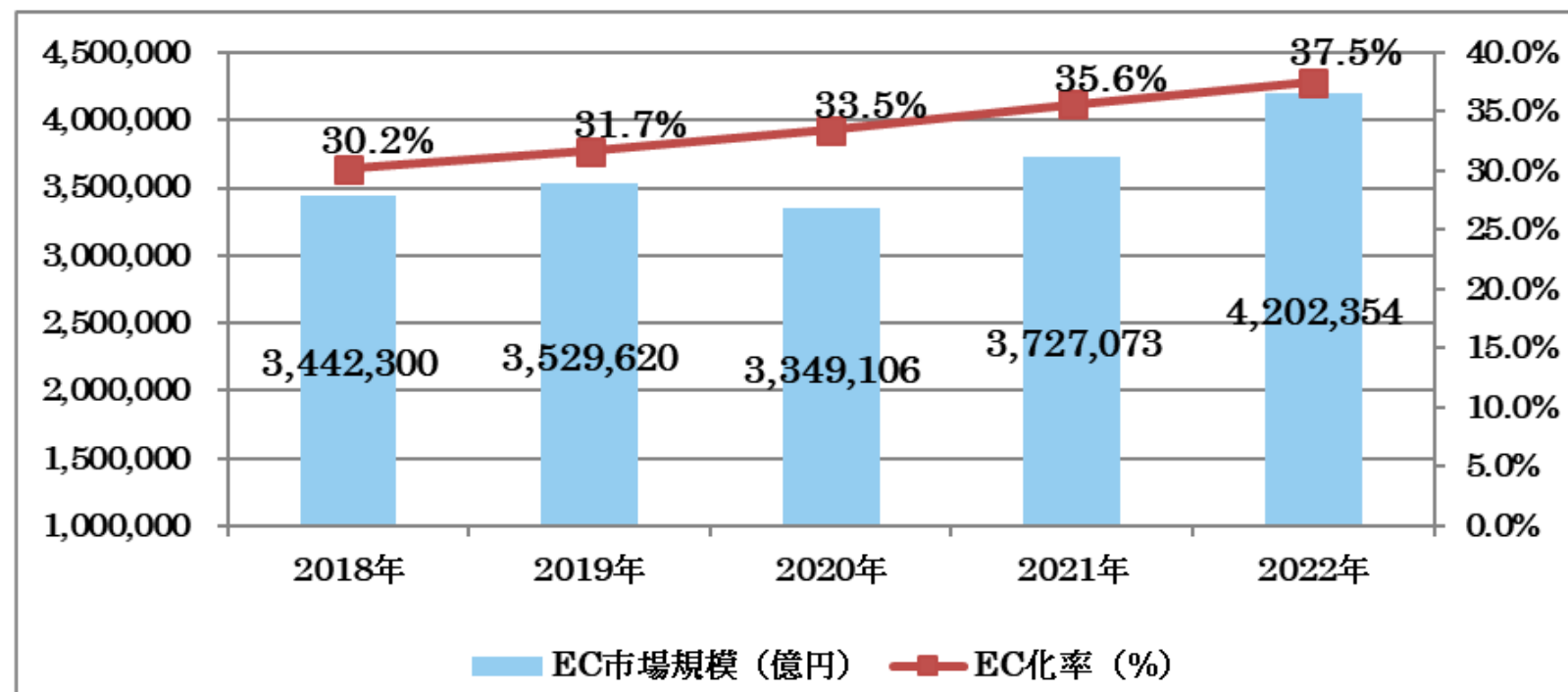
■中短期計画においては、
ASNET事業の拡大による
企業成長に注力

令和5年8月 経済産業省「電子商取引に関する市場調査」

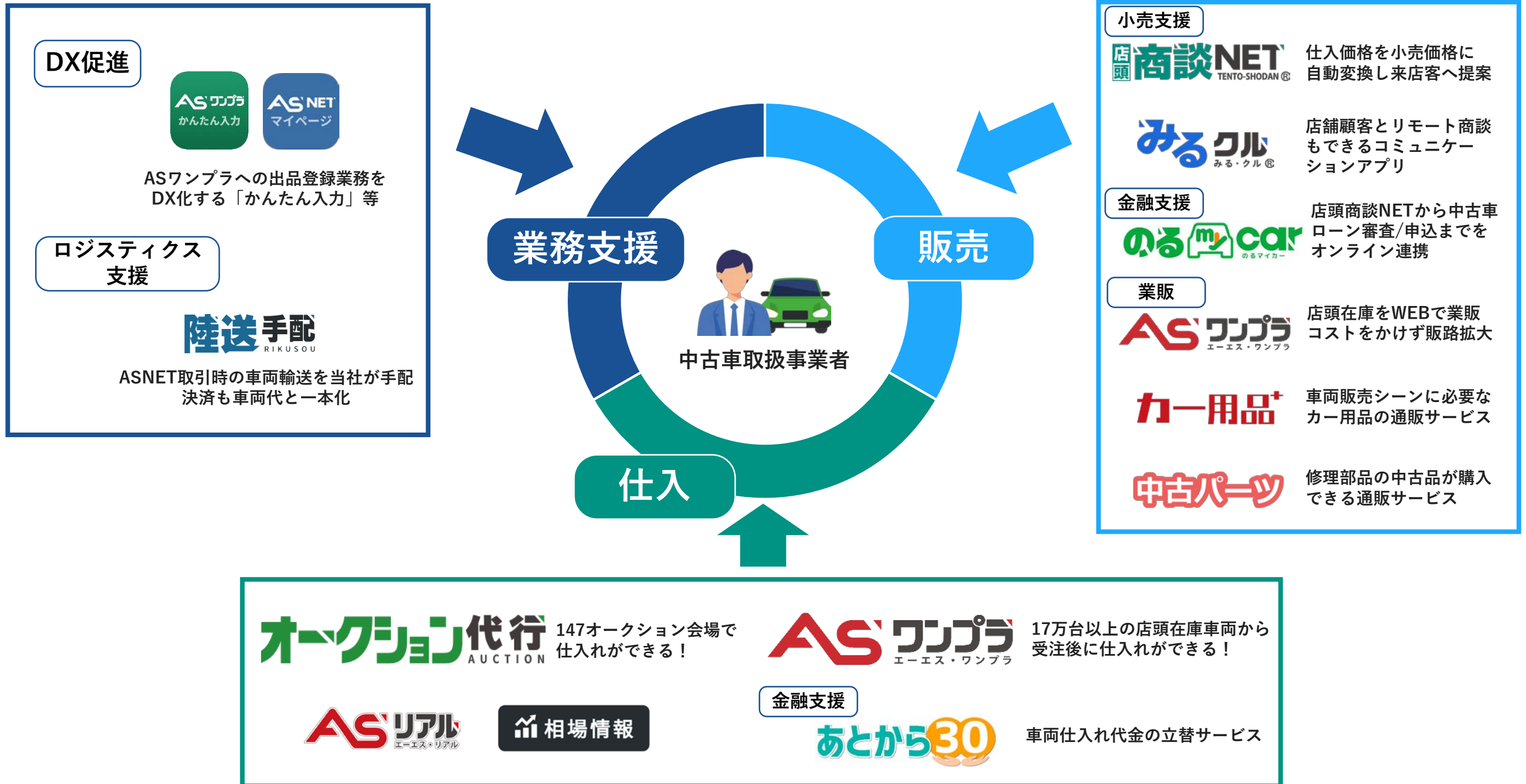
1.3 日本の BtoB-EC 市場規模

2022 年の BtoB-EC 市場規模は、420 兆 2,354 億円（前年比 12.8%増）となった。「その他」を除いた EC 化率は、前年から 1.9 ポイント増の 37.5%であった。

図表 1-7 : BtoB-EC 市場規模の推移



短-中期戦略…ASNET会員の「仕入/販売/業務」を支えASNETの利用機会拡大をはかる



成長戦略のイメージ

■短-中期戦略

「取引台数」拡大

×

「手数料単価」増大

ASワンプラ比率UP

■中-長期戦略

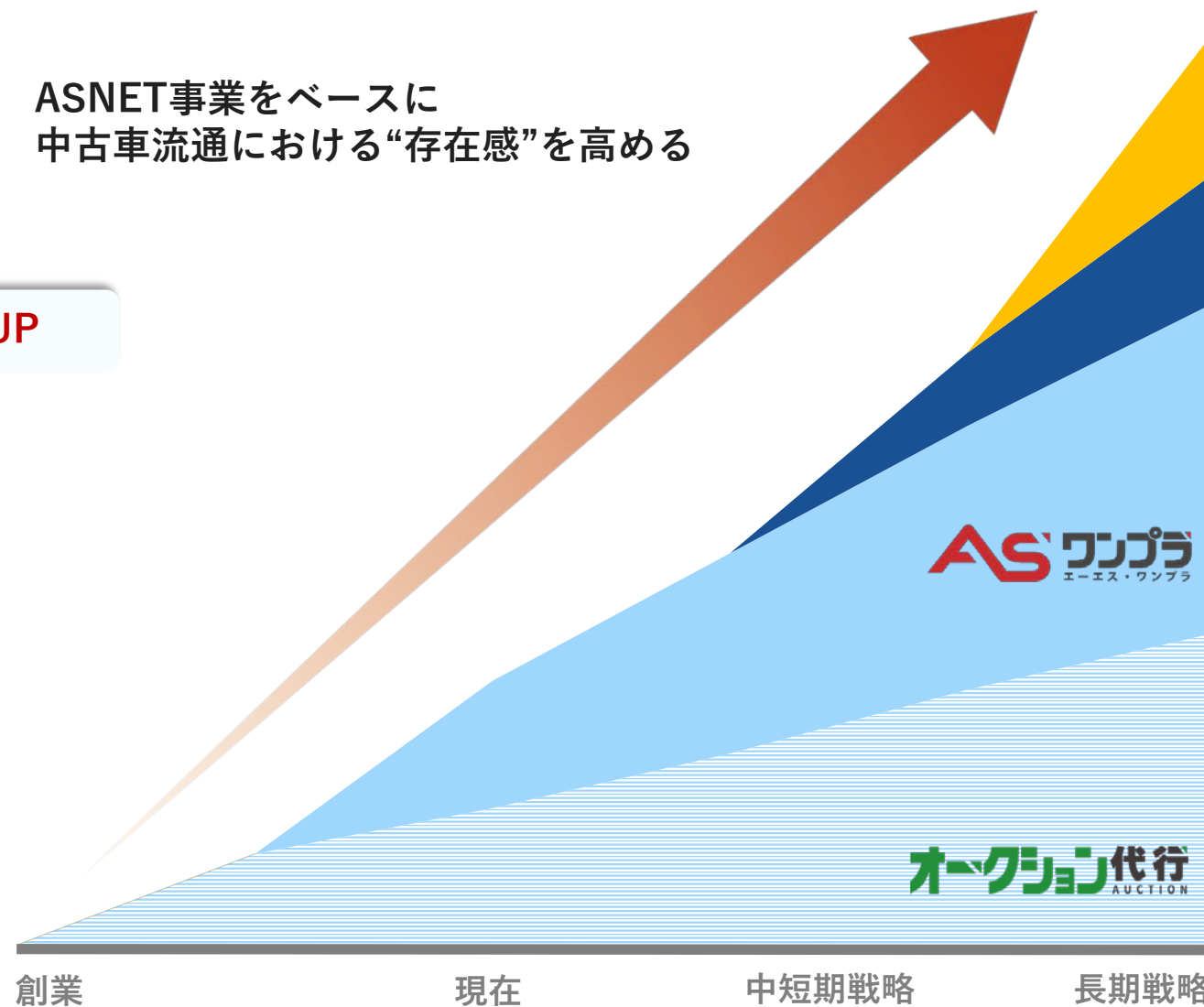
新取引サービスの開発/拡大

+

海外展開、M&A等の検討

今後の成長イメージ

ASNET事業をベースに
中古車流通における“存在感”を高める



海外への事業展開等

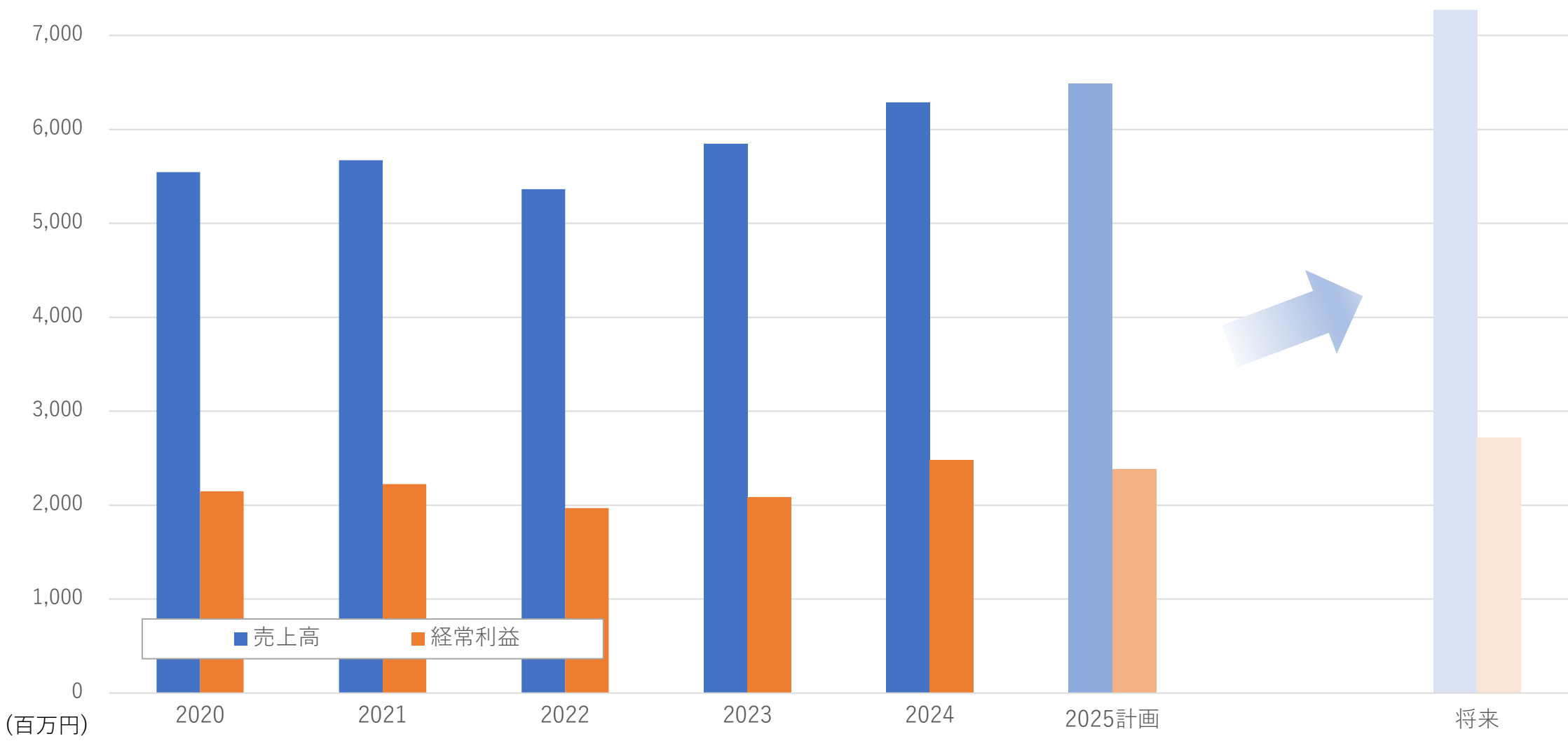
付帯サービスの収益化

ASNET事業の拡大

- ✓ 新業種ユーザー獲得
- ✓ 新取引サービス開発

※図表は当社の成長戦略をイメージしたものであり、具体的な数値の計画や達成を保証するものではありません

ASNET事業の持続的な成長と成長戦略の取り組みにより、中長期的な企業価値の向上をはかる



※グラフは当社業績及び成長戦略を基に試算したものであり具体的な数値計画や達成を保証するものではありません

本資料の取り扱いについて

- 本資料は、株式会社オートサーバー（以下「当社」といいます。）の関連情報等のご案内のみを目的として当社が作成したものであり、米国、日本国またはそれ以外の一切の法域における有価証券の買付けまたは売付け申し込みの勧誘を構成するものではありません。米国、日本国またはそれ以外の一切の法域において、適用法令に基づく登録もしくは届出またはこれらの免除を受けずに、当社の有価証券の募集または販売を行うことはできません。
- 本資料は、直接的か又は間接的かを問わず、米国内において又は米国向けに配布するものではありません（米国とは、その領土及び属領、州及びコロンビア特別区を含みます。）。また、米国内での証券の取得又は申込みの募集又は勧誘の一部を、構成又は形成するものでもありません。
- 本資料に記載した本株式は、1933 年米国証券法（「証券法」）に基づく登録は行われておらず、今後も登録される予定はありません。
- 当社株式は、証券法の登録義務要件の適用除外規定に従う場合を除き、米国内において、募集又は販売を行うことはできません。米国内において証券の公募は行われません。
- 本資料に記載されている情報または意見は、現時点の経済、規制、市場等の状況を前提としていますが、その真実性、正確性または完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。本資料の使用または内容等に関して生じたいかなる損害についても、当社または当社のアドバイザーは一切の責任を負いません。
- 本資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本資料及びその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、何人も、その他の目的で公開または利用することはできません。
- 将来の業績に関して本資料に記載された記述は、予想、目標に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「預期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来予想に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来予想に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に全面的に依拠することのないようご注意ください。
- 本資料に記載されている当社以外の企業等に関する情報および第三者の作成に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、そのデータ・指標等の正確性・適切性等について、当社は独自の検証は行っておらず、何らその責任を負うことはできません。
- 本資料のアップデートは今後、本決算の発表時期を目途として開示を行う予定ですが、当社は、新しい情報、将来の出来事又はその他の結果にかかわらず、将来に関する記述を含め、本資料を更新又は修正するいかなる義務も負うものではありません。
- 本資料は当社の著作物です。本資料のいかなる部分についても電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。
- 本資料に記載された会社名、商品名またはサービス名等は、当社または各社の商標または登録商標です。